京城日報

四月十四日夕刊（朝夕併せて八頁）

◇會議前途不安

巴里にては講和會議の前途に關し不安の念を懐きつゝあり尚四大國會議の議事に對する不信は益昂まり半官報は圓滿なる進行を傳へつゝありと報ずるも一般は講和條約中最も重大なる點に關しては未だ何等の確定を見るに至らずと信じつゝあり（巴里電報）

◇佛相大統領扞格

クレマンソー、ウイルソン兩氏間に意見の扞格あり爲めに講和會議は敏速に進捗せず從つて會議は一般の豫想より長引くものゝ如し（巴里電報）

◇ザール流域管理條項

四頭會議は國際聯盟に十五箇年間ザール河流域の一般的管理を實行すべき條項を設けたり（巴里電報）

◇ウ氏牧野男協議

十日午後米國大統領ウィルソン氏は講和問題に關し牧野男と協議を遂げたり（巴里電報）

◇獨委員近日召喚

獨逸講和委員は二三週間以內にヴェルサイユに召喚せらるべしと報ぜらる（巴里電報）

◇歐洲經濟狀態危險

十日の最高經濟會議は歐羅巴に於ける現在の經濟的狀態最も危險に迫り居るを以て聯合國政府の注意を喚起せんとするの決議案を採決したり（巴里電報）

◇カイロ暴動惹起

三日カイロ（埃及首府）市中に騷動起り鎭撫の爲め出動せる軍隊は發砲を餘儀無くされ死傷六十餘名を出せり右に關し埃及駐箚英國官憲は憂慮し居れり（カイロ電報）

◇巴威政府遷都

伯林來電＝巴威政府はニューレンベルヒに遷都せり（倫敦電報）

◇米加秘密條約否認

米國々務省は米國と加奈陀との間に秘密條約の存在せることを肯定したる日本新聞の報道を公式に否認せり（華盛頓電報）

◇誘導の實を擧げよ

シドニーヘラルト紙の騷擾論評

シドニーヘラルド紙は朝鮮騷擾に關し論評して曰く朝鮮人に對しては其獨立よりも寧ろ朝鮮人を文明的向上の途に誘導すべき日本の約束が今一層確實に實行せられんことを望むと（シドニー電報）

◇蒙古獨立無關係

＝小幡駐支公使の言明＝

小幡駐支公使は日本政府の訓令に依り十一日外交部を訪ひ日本政府は蒙古獨立運動に對し何等關係なく日本人が同運動に參加せる事實を認めずと言明し若し將來個人にして之れに關係するものある時は日本政府は嚴重に之れを取締るべしと述べ更に支那領土內に在る朝鮮人にして或る陰謀を企つるものに對しては支那政府に於て嚴重取締らんことを要望せり（北京電報）

◇朱啓鈐改制提案

北方總代表朱啓鈐氏は和平會議に提案して曰く支那の軍隊を五十箇師團とし且つ地方官制改革、金本位採用、居留地廢止、治外法權撤去等を實行せんと（北京電報）

◇米國銀塊輸出

米國政府は今回印度に廿萬弗の銀塊を輸出せり尚同政府は依然銀價格の制限をなす旨聲明せしが銀生產者は其打擊大なるにより制限撤廢を起さんとする模樣也（東京電報）

◎米對支武器借款問題

米國遂に屈服

小幡公使は帝國政府の訓電に基き米國公使に對し湖南省督軍とアンダーソン、メーヤー商會との間に契約されたる武器彈藥の借款に關する說明を求めたるが米國公使は豫期の如く該契約の個人的契約に係り且契約締結の時期が昨年八月中なる事を以て强辯し却つて我

▲參戰借款停止 の實効なきを非難し日本政府が通告の趣意を徹底する爲め更に適當の手段を執るに於いては米國も亦メーヤー商會に干涉して中止せしむべしと恰も逆襲的態法にて之に迫けんとせる模樣あり是が爲め小幡公使は憤然之に抗議し該米國の兵器借款及兵器借款の繼續が昨年北和平會議の障害なるべきを力說し百方術策を弄し居りし際に方り本年三月又亦竊に第二回借款を實行し居りたる背信の行爲を指摘して米國公使の態度を難詰する所あり若し米國にして明白なる此事實に對し飽迄遁辭を設け其態度を改めざるに於ては帝國政府は斷乎として所信を行ふの外なしと暗に公使團會議に上議せん意嚮を示したる爲米國公使も遂に屈服するに至り其後數回に亘り小幡公使に會見を求め米國政府は該兵器借款に關し全然

▲日本と同一の 處置を執るべしと辯明し辛くも大なる波瀾を見ずして落着せんとする模樣なり然れども和平促進に對する米國の表裏反覆せる老獪手段暴露と共に支那有識者間には漸く米國の態度に覺醒し來り支那近來の傾向は一變して排米の氣勢と變化しつゝあり同時に外交團に在りても其國際的不信義の行動に對し殆ど意外の感に打たれ居るものゝ如し

◎關東廳官制

關東廳の官制の要領は曩に電報を以て報ぜしが多少誤れる點あれば左に訂正掲載することゝせり（東京）

第二條 關東廳に關東長官を置く關東長官は關東州を管轄し南滿洲に於ける鐵道線路の警務上の取締の事を掌る關東長官は南滿洲鐵道株式會社の業務を監督す

第三條 關東長官は親任とす

第四條 關東長官は內閣總理大臣の監督を受け諸般の政務を統理す但し涉外事項に關しては外務大臣の監督を受く

第十二條 關東廳に長官官房、民政部及外事部を置く長官官房民政部及外事部の事務の分掌は關東長官之を定む

第十三條 關東州を二區に分ち各區に民政署を置く其の位置名稱及管轄區域は關東長官之を定む

第十四條 民政署の事務を分掌せしむる爲須要の地に民政支署を置く其の位置名稱及管轄區域は關東長官之を定む

第十五條 關東廳に左の職員を置く

事務總長（勅任）民政部長、外事部長、參事官專任一人（奏任）事務官專任七人（奏任但し中一人を勅任と爲す事を得）警務官專任一人（奏任）秘書官專任一人（奏任）學務官專任一人（奏任）警視專任九人（奏任）技師專任九人（奏任）翻譯官專任二人（奏任）屬、視學、警部、技手、翻譯生專任百七十三人（判任）警部補專任九十九人（判任）

民政部長は關東廳事務總長、外事部長は奉天に駐在する總領事を以て之に充つ

事務官は南滿洲に駐在する領事官をして之を兼しむる事を得

交通の事務に關し關東廳に顧問を置く

顧問は南滿洲鐵道株式會社の社長を以て之に充つ

◎政務總監歸任

東上中なりし山縣政務總監は十四日午後七時五十分南大門驛着歸任

◎實質的朝鮮貿易

本年は五億圓に近からんとす

矢鍋總督府關稅課長談

昨年は朝鮮經濟界に對し最も顯著に戰爭の影響を現はせる年にして從つて經濟界の反映たる貿易は顯著なる伸展を示し各種

▲產業の發展 並に之に伴ふ生產物販路の擴張等に依る實質的漸進の大勢と各品の市價騰貴の大勢に依り輸移出の增進著しく又數年來勃興せる新規事業經營の進捗其他幾多の積極的原因によりて生計資料事業建設材料及び製產資料等の增加を示し之等輸移入亦好調を續け結局總輸移出入三億二千三百萬圓に上り朝鮮貿易は未曾有の伸暢を遂ぐるに至れり然れども一部人士間には此の現象を以て所謂

▲戰時的變調 となし戰後に於ける狀況に就て憂慮せるもの無きに非ざりしが戰後の第一年たる本年の一月より三月に至る上半期に於ける貿易狀態に徵するに朝鮮の經濟界の膨脹は畸形的に非ずして實質的なる事を證するに足るべし即ち三月末日迄の累計貿易額は輸移出四千五百八十七萬餘圓輸移入五千四百六十一萬餘圓合計一億四十八萬餘圓に達し前年同期に比する時は輸移出に於て一千六百九十萬餘圓輸移入に於て二千八百萬餘圓合計四千四百九十萬餘圓を即ち

▲八割強の增進 を示せり而して輸移出入の權衡は昨年の出超に比し本年に入りてより入超を續け居れるは一般民力の充實に依る購買力の增加に外ならず一は休戰に依り懸念せられたる綿絲布の堅實の歩調を辿りつゝあるが如き其一例たり又戰時中各種減耗せる原料品は今後益增加を見るに至るべし殊に海運界の平調は貿易促進に便宜多かる可く此の勢を以て進む時は本年の貿易額は四億圓以上に達するは極めて容易にして或は五億に達すべきやも知る可らず朝鮮貿易が最近五年間に四倍に達せんとするを見れば其經濟界の發達が如何に顯著なるかを諒するを得べし

朝鮮の有識者に與ふ（二）

光化門人

◇ところが、數日前光化門通りを散歩してゐた余は、不圖或る電柱の周圍に數名の鮮人が集まつて、何か張紙をしてあるのを熱心に見てゐるのを發見した。余は好奇心に驅られて、その前に立ち止まつた。そして警告文といふ文字を印刷物から見出した時は、尚ほ爛漫的のものだらうとばかり思つて居たが、直ちに李完用といふ最後の署名が、電の如く眼に映じたとき最早やかう云ふ事を諦めてゐた余は、實際妙な感がした。かゝる脅迫的氣分の漲つた市中に、今頃これを見出さうとは、實に意外であつたが、然し余の血は湧かざるを得なかつた。實に何とも云へぬ愉快を感じた。諺文交りの文章はよくは分らぬが、諺字を辿つて意味を探ると、赤誠以て國家の急を憂ふるもの、至誠以て同胞を愛し、至々血あり、涙あり、惻々として人を動かさずんば已まざるものであつた。これまでも道長官とか郡守とかゞその管下の人民に戒告を與へたことは、ほつ〳〵あつた樣にも見受けるが、これは皆御役目的のもので、李完用伯のそれとは、全く性質を異にしてゐる。御役目的なれば誰でもやれる。今日の場合個人としてこの擧に出でんとせば卓越した識見は勿論、眞の勇氣を有する人でなければ出來ぬことゝ信ずる。此の意味に於て余は李完用伯が萬難を排し、かかる國士的態度に出でられたことに對し、衷心の敬意を表するものである。初めより此の事のあるべきを豫期して、久しくその實現されざるを遺憾千萬なる事と思つてゐた余は今愈李完用伯によりて、先づその範が示されたことを衷心より悦ばざるを得ない。

◆李完用伯の此の擧に次で更に余の最も欣快に堪へざるは、京城高等普通學校の師範科生中より、新聞紙上に警告文を發表したものゝあつた一事である。今や青年學生の殆んど全部は、學校を休んで不逞の徒の手先となつてゐるか、然らざれば脅迫を恐れて外出さへも爲し得ざる意氣地なしばかりである。余は彼等の獨善的態度と、その正義を愛する勇氣の無いのを殘念に思ふ。實に師範科生の行爲の如きは剛健なる氣象の青年たらずんば爲し得ざるところである。到底尋常學生の企て及ばざることである。

◎騷擾專務處理

新聞係設置

總督府にては客月騷擾發生以來之れに關する事務の處理は各部局に於て取扱ひ來りしが今回專務處理に任ずる必要上總務局總務課に騷擾事件報告係を設け十四日より事務を開始し所屬諸官署との聯絡を執る事とし又同時に臨時騷擾事件新聞係を置き必要なる材料を供給し關係學務局長管掌する事となれり

◎小學普校教員試驗改正

小學校及び普通學校教員試驗規則中改正の件は十五日官報にて發布即日より施行のこととなれるが右は從來小學校及び普通學校教員試驗は總て總督府に於て之を施行し受驗者に便する爲各科目中一部の試驗は各道又は管內便宜の地に於て之を施行し來りしも斯くては試驗問題の調製送付及び答案の調査等事務繁雜に至り徒らに多大の勞力と時間とを要するの憂ひあり今回に於ては各道に於ける教員試驗機關漸次整頓したるを以て第二種の試驗、訓導試驗）は全然之を各道委員に一任し以て多數受驗者の便を計ると共に事務の簡便を期せんとするに因るものなりと

◎各驛滯穀激減

米價の暴落以來產地の高値思ひ賣り及び鮮米商なる偽投出不出合となり米商の買附杜絶し鐵道の各驛の出穀は非常の不振を呈しつゝあり更に米產地たる平澤鳥山方面の奧地は暴動騷ぎも穩かならず從つて停車場持込みの正米並に糶は殆んど跡を絶ち居れり然も一方輸送力は四月一日の時間改正と列車運轉系統の變更と共に增加の形なるに附鮮鐵全線の米穀停滯は日漸く減少の形を呈し十日現在は僅に七千六百噸を示すに過ぎず之れを二月の滯穀最盛期たる二萬八千噸に比すれば約二萬噸の減少を來し居れり線別滯穀左の如し

京釜線四千二百九十七噸、京義線一千四百六十九噸、湖南線八百二十九噸、京元線五十噸

之を前旬末に比するも二千噸強の減を示し居り平澤驛の如き二月には約五千噸の滯穀ありしも昨今は七百噸に減じ居れりと

◎運賃値上未定

滿鐵京城管理局に於て朝鮮線貨物運賃三割方の引上內議ある事は既に傳へられしが右は滿鐵當局間に於て內議の一先腳的準備とも見得べき調査をなせし丈外間に漏れたるものゝ如く由來貨物運賃の改正は朝鮮產業の振否に關聯する所頗る大にして其の實行に就いては素より朝鮮總督府との間に熟議を要し其の許可を要する事となり居れるに付總督府の內諾なく滿鐵に於て引上計畫の進み得る筈なし又同社長の新任等もあり旁その引上げは容易に實現せざるべし

◎通貨漸次縮小

鮮銀券の發行高は頃日來漸次回收せられ不景氣と共に開港場並に主要地の出廻り不振に開き收縮勝ちにして殊に米穀の滯殺漸減の狀態にあるため自然資金の需要振はず過般來九千萬

◎緊急制令發布

騷擾鎭壓の爲め

總督府にては朝鮮騷擾の推移に鑑み騷動鎭壓の根本策として之が取締及び處罰に關する緊急制令を發布す可く目下法務局にて審議中に屬し山口總督府法務課長は其の要務を帶び東上中なるが近く成案を得て其發布を見る可し右は從來主として保安法に據り之が取締と處罰を勵行し來りしも騷擾の擴大に從ひ法の不備を感ずること痛切なるものあり右は此缺陷を補ふを以て目的とするものにて騷擾に於て行はるゝ士匪討伐令と其性質を同じうするものと云ふ之が發布を見たる曉は騷擾鎭壓上に及ぼす效果の甚大なるものあるや論なし

◎騷擾と金融組合

預金却て激增

京畿道にては各金融組合の騷擾に因り受けたる影響の有無乃至其の程度等に付調査中なりしが此の程終了せるが今其の調査の結果を聞くに一般組合員は金融組合に對し政府の施設に因る組合、又は內地人の指揮せる組合といふが如き感想を懷くものなく金融組合は我々組合員の組合なりとの觀念固きより騷擾により受けたる影響絶無なるが如く貸付金の回收等に於て些の遲滯するものなく取引圓滿に行はれ殊に騷擾の最中現金を自宅に置くは危險を伴なふ虞ありとて預金者劇增し爲めに預金額は非常に膨脹せる等貸借何れも成績極めて良好なりしと

◎海事課長詮衡

遞信局の海事課長は從來技師を以て充當しゐたるを今後事務官課長に改むる事となり既に候補者の詮衡を終り居るが如きも遞信局官制中事務官三名なるを四名に改正する必要ありその發表は尚ほ早急に行かざるべしと

◎京畿春蠶豫想

京畿道に於ける今年度の春蠶豫想を聞くに三月初旬以來氣溫順調にて隨つて掃立時期は昨年より約一週間位は早かるべしとの說と例年に變らざるべしとの說あるも來月初旬には十日頃より掃立を開始するに至るべし今年春蠶の豫定枚數は四萬四千枚（內新品種七千三百枚）なるが昨年の三萬六千枚（內新品種一千五十枚）に比し二割三分の增加なり本年は桑苗配付の時期に於て騷擾事件勃發したる爲め之れが配付と移植に多少支障を來したる道なきにあらざるも京畿道にては例年より少しく早めに着手したりし關係上其の影響を受くることなく且代金は前納せしめたるが故に或る道の如く其の代金徵收に困難を感ずることなしと

◎京電營業不振

京城電氣會社に於る電車收入は三月以來の騷擾事件にて少からざる惡影響を受け且電燈方面も鮮人點燈者に對する集金その他に不便ありて成績思はしからず本年上半期は從來の如き成績の累進を見る難かるべく目先き營業狀況の如何により或は減收を來さずやとも云ふ

◎倉庫金融認可

木浦府南橋洞安基奉外七名より豫て申請中なりし倉庫業並に之に附隨する業務及金融、委託販賣等を目的とする木浦倉庫金融株式會社（資本金三十萬圓）を木浦府に設立の件は四月十一日附を以て許可せられたり

◎鮮人蠶株式會社創立總會

朝鮮人蠶株式會社創立總會は鮮人騷擾の爲め延期中の處來る四月二十五日迄に第一回拂込みを終り五月二十四日を期し開催すべく十二日發起人會にて決議したり

◎龍山水產十周年祝賀

龍山江通龍山水產株式會社に於ては創立滿十周年祝賀會を十三日午後六時より元町新玉樓に於て開催し川田社長の挨拶に次いで十年間勤續の仲買人四十餘名に記念品を贈呈し次いで來賓總代の祝辭あり夫より餘興に移りたるが來會者八十名非常の盛會なりき

◎鮮銀總裁歸期

朝鮮銀行總裁美濃部俊吉氏は十五日午前九時二十分南大門驛着列車にて歸城すべしと

人事消息

▲原田朝郵取締役長 十四日午後七時五十分南大門驛着入城す

▲白石第十九師團參謀長 十四日朝釜山上陸北行（釜山特電）

▲松野二平氏（總督府技師） 不正漁獲に係る監督の爲十二日附を以て慶尙南道管內に出張を命ぜらる

▲河村俊夫氏（彥島日本金屬會社員） 十四日朝入京天眞樓へ ▲山鄉文次郎（同上）

▲深川清英氏（東京電燈會社員） 十四日朝退京

八面鋒

◇待ち設けたる滿鐵の副社長の人選は意外に早く發表され待ち設けざる撫順炭値上並に朝鮮供給減損問題は早晚實行を見んとするものゝ如し而も鮮鐵賃金値上の內計畫を聞くに至つては之れ全く寢耳なり誰れか斯くの如き事を待ち設くるものぞ。

◇新任社長野村龍太郎副社長中西淸一氏等は此の二問題に對し果して如何なる措置を執らんとするか二問題とも前時代の計畫に係るものなるにせよ之れ新任正副社長として大いに再考三思を要すべき重大問題たらずんばあらず。

◇新正副社長とも就任早々之等の問題を決行して朝鮮在住民の不人氣を買はんとするが如きは恐らく其本懷とする所に非ざるべし、されど滿鐵にして果して之れが値上を餘儀なくせしめられたる事情ありとせば遂に朝鮮を顧慮するの遑なきに至らん、新正副社長の苦衷今より想像するに難からず之竊に自然の惡戲ともいふべきか、八面子は一種の興味を以て將來の措置如何を見んとす。

◇石井駐米大使不日歸朝の報あり、用件果して如何、道途傳ふるところに依れば大使の歸朝は近時東洋に於ける米人中所謂正義人道を以て立國の基礎とせる自國の國是を忘れ其の目的の如何は姑く措き日本に對して面白からざる行動を敢てし、累を兩國々交の上に及ぼすものあるを憂へ之が對應策に就き政府當路者と打合せをなさんが爲めなりとの事。

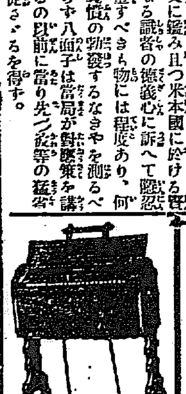
◇事實の眞否は知るところに非ざるも要するに近時東洋に於ける一部米人の行動が往々日本に對して信義を缺ぎ有らゆる方面に於て自我的沒理的躍動を試み日本人の感情を害しつゝあるは掩ふべからざる事實なり、日本人は飽迄兩國の國交に鑑み且つ米本國に於ける賢明なる識者の德義心に訴へて隱忍自重すべきも物には程度あり、何時憤慨の勃發するなきやを測るべからず八面子は當局が對應策を講ずるの以前に當り先づ彼等の猛省を促さゞるを得ず。

金剛飴第一回
新聞廣告意匠圖案募集

左の方法に依り金剛飴新聞意匠廣告圖案を募集す乞ふ大方の士奮て應募あらん事を

一、圖案 圖案中には金剛飴の文字を表す事 但本圖案は新聞廣告專用にして一見讀者の視聽を惹き金剛飴が如何に品質精良風味卓絶にして朝鮮名物として大方の賞贊を博しつゝあるかを知悉せしむるを以て主眼とす
一、寸法 左右六寸、上下三寸（曲尺）
一、締切 大正八年五月十五日迄住所姓名明記の上京城本町二丁目龜屋商店廣告意匠係宛郵送の事
一、發表 審査の結果は大正八年五月下旬新聞紙上にて發表す
一、賞金 一等（一人）金二十圓 二等（一人）金十圓 三等（三人）金剛飴貳ケ宛 但し選外佳作にて他日採用したる時は賞金として金五圓也を呈す
一、審査 弊店主及京城日報、朝鮮新聞廣告主任審査決定す
一、原稿 は一切返付せざるものとす
一、參考 本品は天下の靈峰金剛山產の松實、松花を應用調味せしものにて古來鮮人傳へ云ふ松實松花は不老長生の靈効ありと

金剛飴 金剛山 發賣元 京城本町二丁目 龜屋商店 電話二十七番・四七五番



新荷著（目錄無代贈呈）
京城本町二丁目二九番地 山葉樂器朝鮮代理店
販賣元 釘本樂器部 電二八三・振替京城六八四

朝鮮總督府 法定消毒藥
アイゼル
宜壽堂 井上藥品部 京城鐘路

營林廠大口取引開始披露

弊店儀今回朝鮮總督府營林廠と大口取引契約を締結候に就ては薄利を以て販賣致し倍々御得意各位の御眷顧に奉酬度候條多少に拘らず御用命奉懇願候追て右販賣に就ては本支店何れも同樣に取扱ひ申候條御便宜の方へ御注文被下度尚又新義州に弊店荷捌所を新設致し輸送萬端最も御便利に取扱ひ可申候

合名會社 石崎商店
本店 安東縣市場通り二丁目
支店 京城岡崎町十番地
荷捌所 新義州本町一丁目

御慰問使渡邊少將旅館を出んとする所

◎重患の兵士が寢床に起直つて 聲を限りに感泣した

御慰問使渡邊少將の談 獻上の葉巻と滿洲白菜

優渥なる 聖旨を奉じ滿洲駐屯軍、獨立守備隊各部隊、傷病兵及び旅順要港部所屬艦艇等慰問中なりし侍從武官渡邊少將は遠藤宮內省屬と共に十三日午後七時廿五分南大門驛着列車にて安東より入城巴城館に一泊の上十四日午前十時自動車を馳せて龍山軍司令部に宇都宮司令官を訪問し今回の慰問其他の情況を聽取する處あり同處より更に馬車にて司令官邸を訪ひ朝鮮ホテルに於て晝食を共にせり渡邊侍從武官は往訪の記者に語つて曰く『聖旨傳達に關することは闕下に伏奏した上でなければ語るを得ないが去月九日東京出發十三日大連着一泊の上同地を振出しに約四十日を費して旅順要港部よりダブリエッチに至る千五百哩を踏破し其間數十箇所に亘つて駐屯軍並に傷病兵を訪ひ優渥なる 聖旨を傳達すると共に駐屯軍には酒肴料、傷病兵には御菓子料として御下賜金各一封宛を傳達し此外中村都督、[illegible]師團長高山司令官、松村旅順要港部司令官等には恩賜の煙草酒肴料紋入賞等を傳達したが何れも聖旨の優渥なるに感激し或病院を訪問した際の如き重患の一傷病兵が醫師の注意をも肯かず感極まつてベットの上に起き直り聲を限りに號泣した位である 陛下に獻上の品は葉巻と滿洲白菜三籠である葉巻は大連で白菜は安東で購入したもので十八日迄に獻上する事になつて居る

◎左腕に赤布を卷いた 應援の補助憲兵

兒島將軍の麾下に編入 不逞鮮人幾百萬あるも

陸軍憲兵司令部副官 龍蛇憲兵少佐談

朝鮮に於ける不逞鮮人の鎭壓の爲めに陸軍省から派遣した補助憲兵は全員四百餘名であるが其の內百餘名は

◇眞の憲兵 であつて大阪師團より選出せらるゝものは只普通の歩兵をして憲兵隊長及び司令官の指揮下に置いて憲兵勤務に服せしむるものであるそこで別に歩兵の短劍を長劍に取り換へて俄作りの憲兵といふ譯でもない是等は元來憲兵の人員不足に際して衛戍司令官よりして選拔したる歩兵を憲兵司令官の指揮下に編入せらるゝのが形式であつて昨年の內地に於ける

◇米騷動に 際しても此の補助憲兵の使用せられたものも少くはなかつた是等の歩兵は無論現役兵である諸君はよく左腕に赤布を卷いてゐる者を見る事があらうそれが即ち補助憲兵の意であつて是れ等の者には決して單獨行動を許さないといふ規定になつてゐる此度の補助憲兵は陸軍省にて

◇直接撰拔 されたものと思はれるが其數は凡そ三百餘名であらう即ち此の三百餘名の歩兵と三百餘名の憲兵とが補助として渡鮮したのである歩兵は大阪師團より全部選拔したが憲兵の方は百餘名の者を一箇所より選拔する事は到底不可能事であるから各所より

◇五六名宛 位のものを拔選したのである無論司令官も隊長も無い只尉官以下百餘名の者と三百餘名の歩兵とが朝鮮憲兵司令官の麾下に臨時編入されるのであつて萬事は兒島將軍の指揮に從ふの外は無いのである目下我が在鮮司令官の指揮に在る憲兵の總數は千五百餘名位で其內よりして

◇臺灣關東へも派遣せられてゐるのであるが朝鮮には二千餘名の憲兵があるだらうと思ふ若しこれ等の人員が一齊に活動を開始しなれば不逞鮮人の騷擾を鎭壓するに位は譯らない事と思ふ況んや六個大隊と四千の補助憲兵とが派遣せらるるに於ては騷動の平定も瞬く間で一般人民の安堵も日ならぬ事と思ふ(東京支局)

◎コータンの命拾ひ

大統領が減刑

佛國大統領ポアンカレー氏はクレマンソー氏に對する加害者コータンに下されたる死刑の宣告を十箇年の禁錮に減刑せり(巴里電報)

◎七十米突の高空から 眞逆樣に

三宅中尉墜落の刹那

既報の如く墜死を遂げたる三宅飛行中尉は當日(十二日)朝來の快晴に乘じ猛烈なる飛行演習を試み午前十時三十五分單獨にてソッピース式ハの一號百廿馬力を操縦し追濱飛行場航空隊の前面にて旋回飛行中如何なる原因なりしか七十米突の高處より機は垂直となりて海中に墜落したり斯くと見たる航空隊にては直ちに汽艇を現場に派し四十分の後引揚げたるが同中尉は頭蓋骨を碎きて已に絶切れ居たり因に三宅中尉は海軍少將三宅甲誠氏の令息なり(東京特電)

◎留置場から逃走した賊

[illegible]盜犯人鍋修李(三七)の所在に就ては同署に於て

◇極力捜査中 なりしが[illegible]が發覺して引捕へ大邱警部補の保[illegible]にて目下取調べ中なるが鍋修李は[illegible]萩町濱崎長岡平吉所有の帆船住吉[illegible]亘りて荒し廻り主としてロップ錨を專門に盜み前記平吉に他より買卸を依頼されたりと僞りて賣却し[illegible]上署に引致されたる後逃走せるものにて其後小野田に赴き船乘を爲し居りしが最早ホトボリの醒めた[illegible]

◎止むを得ぬ小包値上

愈明日から實行

小包郵便物の料金値上げは愈十五日から實行される料金は從前に比し悉べて五割方上る勘定で今迄の市內の分八錢が十二錢になり他鮮內の料金も朝鮮と內地臺灣樺太支那間の料金も五割高になつた譯である內地では既に値上が實行されて居るのだから朝鮮の値上も亦止むを得ないと當局は語つてゐる

◎畜犬幽靈鑑札

盜難や家出の爲めに 六千餘は不明となる

市內で鑑札を受けてゐる畜犬家は[illegible]之を戸數[illegible]萬八千六十三軒に割當て見るとザット十九軒に

◇一頭の割合 であるが府廳で下附した鑑札番號は九千五四十にも達して居る是れは畜犬の家出や盜難で行方不明となつたもの鑑札の紛失破損等で其再下附をしたのが積り積つて斯く多數に上つたので實際の畜犬鑑札二千九百を除いた殘り六千六百四十は所謂幽靈鑑札である府廳では此の幽靈鑑札に就て何とか

◇旨い處理法 はないかと頭を痛めた結果係員を各所に派し通行の犬を捕へて一々調べて見る事となり近日中に實行する筈同時に自轉車の鑑札に就ても調べる筈であるが是は規定外の箇所に鑑札を著けて居るものに對しても相當の處分をするさうである

奉祝式

次第決定す

四月二十九日皇太子殿下の御成年式を行はせらるゝに付當日各學校に於ては職員生徒兒童を參集せしめ左の次第に準し奉祝の式を擧ぐべく皇太子殿下の御影を拜戴せざる學校に於ては第二項の式を闕き學校の事情に依り第五項の式を闕くことを得る旨總督府官報を以て告示されたり

儀式次第

一 職員生徒兒童君カ代ヲ合唱ス
二 職員生徒兒童 天皇陛下 皇后陛下 皇太子殿下ノ御影ニ對シ奉リ最敬禮ヲ行フ
三 學校長ハ教育ニ關スル勅語ヲ奉讀ス
四 學校長ハ成年式ニ關スル訓話ヲ行フ
五 職員生徒兒童ハ奉祝唱歌ヲ合唱ス

◎清州にも 自制會

會長は道參事

清州內鮮人有力者は民心の鎭靜に努めしめざるを憂ひ自制會を組織し道參事閔泳殷を會長とし松木彬氏外六名發起人となり同趣意書を各戸に配布すると共に十日清州尋常小學校內に於て發會式を擧げたり今後必要の場所には臨時發起人出張し主務官廳たる郡吏員と協力して民心を鎭撫することに努むることなれり(清州)

今回各地に騷擾を釀し遂に死傷を出すに至りたるは甚だ遺憾に堪へざる所にして此等の傷者中には或は眞の不逞徒輩もあり又一部には全く他の誘惑又は脅迫に依り懦弱なりし良民も又少なからず誠に憫然に堪えず然るに今回騷擾の原因を探究するに一に不逞徒輩が朝鮮獨立を云ひ或は文書を以てし或は腕力を以て直接又は間接に良民を誘惑又は脅迫し良民は後難を恐れて無謀、暴を知りつゝ此に附和雷同したる者ある事は茲に喋々を要せず然して近時漸く沈靜に向ふも全く終熄を見るに至らず依て此危機に際會して我々鮮人は須く自省して相互意志の疏通融和を圖り良民たる範を示し一般民意を不逞徒輩の乘ずる餘地なからしめ遂に鎭靜に歸せしむるを期す依て茲に自制會を組織せんとするものなり

◎鮮人傭兵の暴擧

我兵突擊して之を潰亂せしめ 自動車二臺を鹵獲す

九日午後十時半五六十名のホルワット傭兵(大部分は朝鮮人)が馬家溝なる我兵同大隊前に來り怪しき振舞あるより

▽歩哨は之れを誰何 せしに彼等は大いに驚き退却すると同時に發砲せり營兵司令官は之れを營兵所目蒐けて發砲せり騎兵大尉(アラゴエ占領の中隊)妹尾砲兵大尉に報告すると共に兵を指揮し直ちに之れに應戰せり報告を得たる芦見騎兵大尉は直ちに急集合を命じ一部を營兵所及び砲廠に主力を兵營裏なる馬場東側十字路上に集合せしめ砲兵は妹尾大尉指揮の下に直ちに砲廠に集合し砲三門を以て砲列を布き如何なる情況の變化にも應じ得る姿勢を採りたり然るに彼等我が兵火の猛烈なるに驚き浮き足立ちし一刹那直ちに突擊を行ひしに彼等は周章狼狽措く處を知らず進退度を失して新市街日本

▽領事館方面に遁走 せり依て芦見騎兵大尉は直ちに長瀨騎兵少尉に命じ一分隊の兵を以て之れを追擊せしめたり長瀨騎兵少尉は命により直ちに追擊動作に移り約五六町を追擊し自動車二臺を鹵獲し彼等の遺棄せし小銃及び帽子ありしにより之れを蒐得して一先づ歸還せり此の報を得たる各日本官憲は直ちに戰備を整へ新市街に歩哨を張り萬一の變に備へたりしも他に何等の異情なく夜を徹せり

▽果して鮮人のみか

暴兵指揮は斯く言明せるも 尚は信ず可らざる點あり

之れを聞知したる記者は直ちに馬家溝なる共同大隊に至り芦見大尉に面會し長瀨騎兵曹長と同道同夜の戰跡なる

▽營所附近 を見しに其の戰鬪の如何に激甚なりしかを知るに足る兵舍は營兵所の壁間を貫通せる彈丸無數天井に命中し見るものをして慄然の氣分に打しめたり又吾が兵の射擊せし彈丸は向ふ側なる木柵に命中し電線の切斷されある等を見受く芦見大尉は又十日拂曉長瀨少尉に命じ昨夜追擊せし道路上を偵察せしめしに朝鮮傭兵

▽一名を捕虜 とし昨夜の事件に對する調査の步を進めたるが彼等はホルワットの傭兵なるは確實にて前夜此處へ射擊せしはホルワットの火藥庫と間違へてなりと稱す而して彼等が火藥庫を襲ひしは支那馬賊のホルワット火藥庫襲擊の報を得予等同勢一百名が此の方面の警戒に來りしものなりと云ふも頗る

▽怪しき節 あり十日朝長瀨少尉の捕虜とせしものは鮮兵指揮官にて慾ずる色なく昨夜は全く貫通[illegible]火藥庫と見違へたり而して昨夜暴行を敢てせし兵卒は全部朝鮮人なりと云ひ居るも信ずべからず後再び露國に附する筈也(哈爾賓)

◎物入の中から 新しき大極旗

米國旗現はる

十二日平壤警察署小串警部が巡査部長及び巡査等を隨へ頭取執行の爲め府內南門通り黑龍教會院の清潔法施行に赴き同家階下の物入れを開きたるに多數の野球具を積重ね不潔を極め居るを以て之を取除かしめたるに其下より六尺四方位の新しき大極國旗と一旒四尺四方位の米國旗二旒を發見したるが同人は々押收したるが彼等は今回の騷擾事件に關する有力なる犯人として收監中の者なり(平壤)

◎牡丹臺で機關銃

平壤聯隊の演習 觀衆其威風に打たる

平壤步兵第七十七聯隊及び工兵隊の一個大隊は十二日午後一時より平壤牡丹臺に於て機關銃演習を擧行したるが折柄の春日和に珍らしき機關銃演習の擧行とて一般內鮮人官民を初め各學校生徒等の參觀する者多く附近萬壽臺は白黑の人影を以て埋められ非常なる壯觀を呈せり殊に兩隊は隊伍堂々營門を出て瑞氣通りを大和町に出で本町市街中最も繁華なる南門通りを經て牡丹臺に至り歸途は大同江岸に途を取り大同門に著するや某聯隊は港町より大和町に出で七十七聯隊は大同門通りより再び南門通りに出で歸營したるが喇叭の音は勇ましく鳴響き歩調整然として威風邊りを拂ふの感ありき(平壤)

各地の騷擾

▲驪州郡(京畿)十一日往邑に於て約五十名の鮮人犯人の檢擧を妨害したれば已むなく發砲し彼れに死傷一名を出す

▲金海郡(慶南)十二日茂溪里に於て不逞鮮人多數憲兵駐在所に來襲亂行を加へたれば發砲し彼れに死傷三名、負傷者多數、出張せりし我が憲兵上等兵一名補助員一名負傷せり

▲平山郡(黃海)十二日山驛洞に於て約五十名の鮮民同地出張中の南川憲兵遣所に亂行したるを以て發砲せり彼れの死傷一名にして負傷者二名なり

▲朔州郡(平北)朔州に於ては十一日午前一時同地郡廳收會堂を燒き損害約一萬圓の見込にして目下犯人搜探中

◎軍隊來

▲群山 暴動鎭壓の爲め內地より派遣されたる軍隊は十三日午後二時群山驛着列車にて加藤少尉引率の下に一小隊來着せるが驛には官民多數出迎へありたり(群山特電)

▲木浦 朝鮮警備の爲め增派されたる六個大隊中の一部數百名は十二日午後四時松汀里驛着本部及び一部は直ちに光州に入り殘部は各地に分派警備の任に當たるべし(木浦)

◎劇場問題 愈々進捗

昨日の發起人總會 創立委員決定

既報の如く十三日午後五時より花月に於て京城劇場發起人總會を開催したるが會するもの七十餘名先づ主唱者を代表して小川勝平氏の經過報告あり續いて座長に古城菅堂氏を推し定款其他の事項を協議し滿場一致を以て之を決定したる上創立委員の選擧をなし午後十時散會したるが創立委員は左の三十五名にして近く創立委員會を開き出願手續に及ぶ由

池田長兵衛、大垣丈夫、大久保雅彦、大宮直三郎、小川勝平、川島喜彌、梶原末太郎、橫井實之、高橋蒼之助、田中半四郎、橘香橋、中村上郎、村上兼次郎、內田島太、內頭松楠、野々村藤助、矢澤新次郎、山口緝男、安井藏吉、牧山耕藏、松井虎吉、村惠助、古城菅堂、菅野猶太郎、佐野彦藏、佐藤牧太郎、澤田清三好、和三郎、三田政次郎、釋尾春芿、高尾辰馬、篠崎半助、清水松三郎、推木守之助、鮎貝房之進(イロハ順)

◇賑つた奨忠壇

米商組合の清遊

京城白米商組合は十三日午前十一時から市內西四軒町甘泉亭內で同業者の春期大會を開いた。いた丘上には萬國旗が飜いてる朝來の花曇りに連翹が眞黄に咲る、參加した白米商が三十八軒家族三百餘人と云ふ多數だから何處も人出を築いて雜沓した。徒歩競走、土器破り、二人三脚など各種の競技には主人も出れば番頭も出小僧が一等賞を貰つては喝采を浴びる滑稽な福引があり又一わたり競技があり模擬店の汁粉屋うどん屋が開店したと云ふ知らせで一同が押しかける大釜を前にして女も子供衆も大喜び此間男子連は亭內で意氣な音占を聞きながら鄙かな酒宴をやつて各自に得意の咽喉を紹介する。櫻の蕾も赤く色づいて今にも綻び相な甘泉亭の春は斯うして賑やかに暮れて行つた。(寫眞は二人三脚)

◎京城神社總代會

京城神社氏子總代及び總代の聯合會を來る十七日午後五時より京城ホテルに開會し大正八年度歳入出豫算案及び大正六年度決算を附議する由なるが其豫算案の概要左の如し

(歳入の部)寄附金三百十圓、幣帛料金四百圓、社入金[illegible]、崇敬者醵出金五千四百八十圓、財產收入金四十圓、雜收入金五百十圓、繰越金五十圓、總計金一萬七百九十圓、(歳出の部)社費金三千四百三十五圓

◎飼犬に手を

慶北淸道邑內生れ金漢賓(二八)は大正六年十一月より大邱元町一丁目藤本自轉車商店々員として雇はれ其當時は至極實直に働くより主人藤本も鮮人には珍らしき者なりと人にも語り自分も深く信用し主として自轉車の販賣及び貸り懸け代金の集金を受持せ居りしが本年一月十五日尚州郡尚州西門內金甕石へ自轉車二臺を價格二百十五圓に貸り渡し內百三十圓を主人に渡し殘金八十五圓を失敬したる外各地に於て合計四百六十五圓の貸懸け代金を橫領酒色に費消せし事發覺大邱署へ引致されたり(大邱)

◎藝妓の道行

本年三月まで京城新町遊廓君の家に居たる岡山縣生れの小野よしの(二一)は同月末由良之助と名乘り木浦遊廓萬直誌より二枚にて現はれしが書類に不備の點あり四月に入り一先づ周旋屋に三日月方に預けられ中九日正午豫て同女の跡を追ひ來木中なりし蘭洲以來の情夫と手に手を執つてドロンを極め込みたるが群山方面に逃走せし形跡あるより目下抱へ主は手配中なり(木浦)

◎巡警殺し銃殺

三月七日鴨綠江下流三道浪頭に於て支那巡警一名を殺害し二名に負傷せしめたる山東生李潤山(三七)は義に新義州署の手に逮捕せられ支那官憲に引き渡されたるが去る十一日午前八時八道溝の刑場に於て銃殺の刑に處せられたりと(安東縣)

運動界

▼漢陽軍振ふ 昨日の野球戰

既報の通り漢陽倶樂部對鐵道倶樂部野球試合は七對三で漢陽倶樂部の大捷となつた野球界の常勝軍鐵道倶樂部を無爲に終らせた漢陽軍の投手齊木の快腕は恐ろしい位に發揮されて三振が十一を取つたので、さすがの鐵道軍も殆ど拔子所が無かつた。堵の如き觀衆は鐵道軍の敗因は漢陽倶樂部がバントで鐵道軍の陣容を亂さしたのと漢陽軍の投手齊木の怪腕が氣持よく發揮された結果であらう、兩軍の陣容左の如し

	漢陽軍		鐵道軍
投	齊木	投	細干
捕	石本	投	[illegible]木
一	中島	一	門田見
二	安立	二	松島
三	久保田	三	[illegible]島
遊	矢野	遊	柳部
右	立見	右	猪俣
中	小川	中	[illegible]島
左	岩井	左	荻野

試合の經過

▼第一回 漢陽軍先攻、立見遊擊ゴロで一壘に刺殺され矢野二壘打は見事、岩井三振で終つた、鐵道より細干松島二死後猪俣四球で盜つたが、中島の三壘安打で猪俣生還 門田見右翼ゴロで中島生還した、荻野二壘ゴロで進んだが柳部三振で終つた。

▼第二回 中島遊擊越の安打をやつて盜んで小川のバントを投手がミスッて中島生還し齊木のバントで小川三壘へ進み安立の三壘ゴロで小川生還立見矢野のバントで安立三壘を得、石本四球で安立生還したが久保田、岩井死んで終ひ漢陽軍は一點三點を得た。鐵道軍は猪俣一壘フライで死し、荻野右翼安打で二壘へ進んだが細干三振し、松島の三壘ゴロ犧牲打で荻野生還一點を得た。

▼第三回 中島二壘遊の安打で一壘本壘迄進んだが、投手がプレートに立つてモーションを付けたのにバッターボックスを離へたのでアウトだと荻野投手が云ひ出した、審判官が協議して漸くセーフと宣し、三壘へ踏へらせた然し試合中の苦情であつたから、彌次連の攻擊の的となつた、小川二振後にバントで死し齊木三振したが、捕手のミスで中島生還し齊木三壘迄進んだが安立、立見共に死んで終つた。鐵道軍は猪俣、桝井三振門田見二壘へ安打したが死んで終る。

▼第四回 兩軍無點共に陣容を整へ守備が頗る堅固であつた

▼第五回 漢陽軍は岩井遊擊フライで死し中島遊擊フライで進み一、二壘手のミスで三壘に進んだ、小川のバントで中島生還し小川三壘へ盜んだ齊木三振、安立の三壘遊安打で小川生還し、二點を得たが立見三壘へ打つアウト。鐵道軍細干四球で進んだが松島一壘で死し、細干本壘を盜み損なつて死し、猪俣が安打したが犧牲打無く無點

▼第六回 兩軍無點徒らに攻守を失した

▼第七回 兩軍無點緊張した試合が始まる、鐵道軍は何どかして挽回しようと試み、第四回から荻野を投手としたが依然得點なし。

▼第八回 漢陽軍も無點鐵道軍もよく打つたが悉べて駄目であつた

▼第九回 漢陽軍は岩井、中島が打て小川四球で進みフールベースとなつて、齊木が責任バッターとして、ボックスに立つたが投手ゴロで一壘に死し、本壘なし。鐵道軍全く無點遂に七對三で漢陽軍の勝利に歸し一時四十分終局を告げた。

◎廣告意匠募集

京城日報社にては金剛館、新世界、廣告意匠懸賞を募集する由にて當選者に對しては一等一人金二十圓二等二人金十圓、三等三人金各五圓宛を贈呈すべく審査の際は店主及び朝鮮新聞、京城日報各主任立會すべしと

灯

▲十三日擧行された漢陽倶樂部對鐵道倶樂部の野球戰は近來にない絶好の試合で觀衆は何れも手に汗を握つた▲之で漢陽軍だけが二勝者となり常勝軍鐵道倶樂部は殘念ながら一等を漢陽軍に與へてしまつた▲試合中の文句附を選手が云ひ出すのはプレーヤーとして考へものだ殊に敗てゐる鐵道軍から云ひ出された事は卑怯にも思はれる▲鐵道軍吉武監督の一考を促したいとは某好球兒の話

◎支那蚌埠の大火

全燒千餘戸、損害百萬圓

十一日安徽省蚌埠に大火あり全燒千百餘戸、損害百萬圓に達し江蘇街、スタンダード石油社等類燒せり(上海特電)

太郎、早神晋三、植村俊二、田中遜、橫村宗太、西川勝太、山本川一、水野秀次、中村喜壽、外人一名 二等(八十六名)柳下金太郎、高田盛司、[illegible]子、同てう、熊谷一、山田きよ、佐藤彦三、小田みさ子、赤瀨すみ、福井百一、同しう、井上喜八、龍淵のぶ、同一夫、今村まつ、同たけ、大河平啓藏、同てる、宮田すい、[illegible]馬渡二郎、同弼子、同地藏、松林誠一郎、同りか、同彦之助、佐藤蒋夫、市川正雄、山崎梅太郎、同せき、同保、魚返頼三、宮內文七、三等(四百五十四名)[illegible]

天氣 京城地方 曇少雨後晴

▼京城氣溫(攝氏)[illegible]

子宮病血の道と 神疝湯 リウマチスに惱む人は

彼是迷ふ無く

眞に能く効く良藥神疝湯を試みよ現に百方手を盡すも効なき難症の血の道や多年不治のヒステリーや、數年難治の子宮病を始め頑固の痼疾リウマチス神經痛の方々が神疝湯の連服で漸次快方に赴き遂には悉くスッカリ快癒し[illegible]證狀(現在保存一般の閲覽に供す)を送らる、實例も尠からず若不幸にも是等の病に惱む人あらば

[illegible]難症の論なく[illegible]試みよ神疝湯は家傳の良藥にして今や全國各藥店にあり

●こんな徴候 頭痛、肩、手、足、腰、膝、[illegible]筋つり、腫、しびれ、又は移動し何とも痛く●腹張差込み●食進まず又は●便秘又は下痢●寒惡●眩暈●耳鳴●逆上●血冷ね●不眠●根氣薄らぎ記憶あし●物事に感じ易く●氣鬱●顏手足の浮腫等●子宮病血の道こ痛風ウマチス神經痛及脚腸より起る徴候に惱む人は片時も早く神疝湯を試みよ

藥價 [illegible]

本舖 名古屋市東區京町一丁目 荒川長太郎

最近朝鮮に於ける異常觀測

（續）霧氷…氷層突起

◉霧氷◉…京仁…

◆仁川 二月十七日より十八日に亘り全鮮に淺薄なる高氣壓の覆ふ所となり當仁川にては十七日夕刻より濃霧發生し氣温は同日午後七時より氷點下に降り風勢は十七日午後西偏の狭疾風ありしが十八日午前四時一旦靜穏に歸し爾後南偏の微風ありて十八日午前二時頃より構内樹木の霧氷に覆はるゝを認めたるが漸次樹木等の南東側に發達しつゝ十八日午前九時其の高一センチメートル内外に達し同日夜半氣温上りて十九日零時三十四分より微雨を催せし爲め同五十分に至り霧氷消滅せるが今回の如く其現象の全日に亘れるは稍異例とすべきところなり（觀測所）

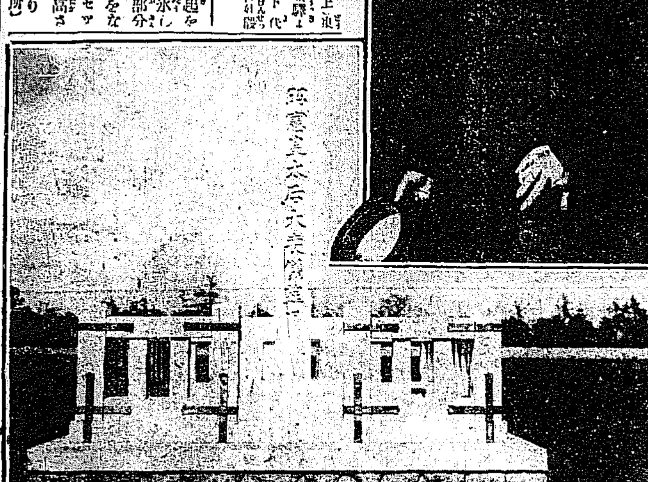
◆京城 二月十八日前夜來風は概ね西位の二乃至三米突を吹走せしが零時四十五分に至り一帯に霧深くなり午前一時四十八分より稍濃霧に變じ風は三時頃より殆ど無風に歸せしが午前五時二十五分頃より西南に面したる樹葉に微なる霧氷を觀測したり而して午前二時の氣温氷點下二四度六時氷點下二、三度を示したり其の伏は『花ボロ』の現象にして略霜に似たれども霧氷として甚だ顯著ならず夜明後も氣温尚可なり低く（十時氷點下二、〇度）霧赤午後に亘り繼續せし爲直ちに消滅せず午前十一時十分に至り全く消えたり（測候所）

◉氷層突起◉

◆龍岩浦 三月十三日午前六時十ミリメートルの雨水を注入したる箱内蒸發計内の氷層突起を呈せり而して器内の水全部結氷し氷層は稍不透明にして突起の部分亦同じく他は平滑なる水平面をなし突起の頂上尖りて恰もピンセットを以て摘み出したるが如く高さ〇、五センチメートルありたり（龍岩浦測候所）

寫眞通信

（上）京城より桃山御陵へ參拜せる波多野宮相 （下）代々木なる昭憲皇太后御大喪殿址に建設せられたる記念碑（東京支局）



蠶業獎勵方針

大田郡に於ける

大田郡廳に於ける蠶業獎勵に就き其方針を聞くに本年度の掃立豫想は原種二千枚にして其種類は又昔一千七百枚交配種三百枚位にし其種交付は内地人に二百枚位鮮人に一千八百枚位となすべく原種製造は二萬五千枚位の見込にして昨年度の一萬二千枚に比し倍額以上を製造し得べしと尤も昨年度は郡廳に於て其桑園栽培反別を調査し飼育程度の風種を交付したるにも拘らず内地より不完全なるものを輸入し充分の經驗なき鮮人を勸説せしたる結果桑葉の不足を生じ爲めに品質劣等にして且つ收繭思はしからざりしより意外の不結果を見たるが本年は監督を充分にしこれ等の奸手段に陥らざる様注意し豫期の目的を達する事に努力すべしと云ふ（大田）

地方費豫算

（忠南） と新事業計畫

大正八年度地方費豫算は不日認可せらるゝ筈なるが總歳入額は五十萬四百七圓にして内經常部歳入二十九萬三千八百三十七圓臨時部十七萬六千五百七十圓にして總額に於て

◇前年に比し 七萬二千二百圓の増加なり國庫補助金額は十六萬四千四十圓にして其の主なるものは土木補助中二等道路公州洪城線改修の二萬五千圓勸業補助中水源涵養造林補助の二萬二百五十圓學蔵共同購入補助七千圓及び棉作補助一萬七千九百十九圓教育費補助に於て普通學校補助の四萬七百四十七圓臨時手當三萬三千百九十圓公立小學校補助八千五百卅七圓公立實業學校補助十八百四十八圓等なり各種事業は大體に於て

◇前年度踏襲 の態にて専ら其の充實を圖るを期したるが勸業關係の新事業又は事業の擴張を圖りたる主なるものを舉ぐれば普通農事に於て種苗場事業たる紫雲英の原種圃を新設四町九反步及び小步道原種田の四町五反步の擴張及内鮮人大地主及び在京[illegible]協議會の[illegible]緑肥苗圃内鶏舎十八坪の新築並各郡購肥、造[illegible]會の[illegible]等にし、棉作にありては三千町步の大擴張に伴ふ棉作

◇組合の増設 棉作技手五人の増員棉作地肥料補助獎勵[illegible]畜産に於ては改良種鶏千五百羽の購入豚五十頭の購入補助及び牡牛十二頭の購入[illegible]種牡組合六箇所の新設等を擧げた

◇米穀檢査に ありては其の手數料一錢より二錢五厘に値上げせらるることゝなり檢査所三箇所の増設及び檢査員並に助手の増員あるべく林業は前年と大差なく水産は淡水魚の養生獎勵即ち鯉魚の發生及び鯨入に孵化獎勵補助をなすあり商工方面に於ては産業組合法に依る産業組合の新設あるべく蠶業取締所の新設に依り廳舍及び附屬建物の新築並に取締吏員及び書記一名の設置あり商原蠶種製造所の擴張に依り桑園一町五反步の擴張並に交配種用種繭冷藏庫及び物置の新築をなすあり

天道教（二）

伊藤韓堂

◇はしがき◇

▲今回朝鮮の騷擾は天道教徒が中心であつた。基督教徒も佛教徒も其他不平の徒輩も參加したけれど彼等は單に馳せ加はつたに過ぎない感がある。されば、何處迄も天道教徒が首唱で、基督教徒が之に随從し、而して釆配を揮つたものゝ觀察される。

▲在鮮内地人中には騷動が持ち上つて初めて、朝に天道教なるものゝ在ることを知つた人が多かつた。一體天道教とは如何なる宗教か、其の教義は？其の組織は？其の沿革は？と、矢鱈に知りたくなつて來た。去うして是等の不明は、總て各新聞紙上に『天道教の正體』とか『天道教徒の思想』とかいふ題目で、解説された。

▲今、是等諸新聞に現はれた所謂『天道教の正體』なるものを見ると不幸にして吾人の知れる『天道教』と少しく相違してをる。否、甚だしく相違してをるものが多いのである。

▲故に少々晩蒔ではあるが天道教の沿革及び其の教義、歴代教主の人物、現今の組織、孫秉熙の人爲、天道教と侍天教との關係等に就いて述べて見たいと思ふ。

◇異蹟の數々◇

＝水雲神師の修養＝

▲大神師姓は崔、名は濟愚、字は性默、水雲齋と號す。甲申（文政七年）十月二十八日、大韓慶州稼亭里に生る＝母方に娠あり兩曜懐に入るを夢む。生るゝに及び天氣晴朗にして、瑞雲室を繞り、龜尾山鳴動すると、三日』と今時、馬鹿な事を云ひ出したならは世人は荒唐無稽の言として、一笑に附し去るであらうが、是れが彼の天道教の始祖として著名なる水雲神師の誕生を説く唯一の材料として將た又同教の神秘的ならを説く無二の資料として、今日迄云ひ傳へられて居るので、數十萬の信徒は、始祖の生れた時は必ず斯の如き奇瑞ありし者と信じて居るのである

▲各宗教の始祖は素より、世に少しく卓出した人物には皆一樣に斯樣な傳説が附隨して居るので、特に天道教だけが咎めるには及ばない。寧ろ普通のことゝして認めるのが當然かも知れないが、崔濟愚の生立ち、即ち天道教の歴史には此の奇蹟、異蹟といふものゝ餘り多過ぎるので、之れが斯教研の一端として舉げて見る。

▲彼の幼時少時は頗る不遇であつた。碌々學問も受くることが出來ずに十六歳にして父の喪に丁ふてから慨は孤り各地を流浪して備に世路の辛酸を嘗めた。彼れが蔚山居住の二十二歳の時、一人の異形の僧が不意に彼の草廬の門を叩いた。

印紙稅令內容（二）

第五條 左に掲ぐる證書、帳簿に關しては印紙税を納むることを要せず

一 官廳又は公署より發する證書、帳簿

一 官廳又は公署に宛て差出す證書、帳簿、[illegible]

一 郵便の取扱に關し發する證書

一 慈善又は公共事業の爲にする金品寄附に關し人民より官廳若は公署に提出する證書

一 俸給、給料、歳費、賞金、賞與金、年金、恩給金、扶助料、旅費及救恤金の受取書

一 金高十圓未滿の代券手形、約束手形

一 金高十圓未滿の物品切手

一 金高五圓未滿若は金高記載なき又は營業に依らざる送状

一 金高五圓未滿若は金高記載なき又は營業に關せざる受取書

一 金高五圓未滿若は金高記載なき又は非營業者に發する賣買仕切書

一 主たる債務の證書に併記したる擔保契約

一 證券の裏書及手形の裏面に記載したる受取書

一 株券、債券の謄本が說明すべき[illegible]

一 手形の引受、保證

一 手形及證券の拒絶證書

一 手形及證券の複本、謄本

第六條 印紙税は證書、帳簿に印紙を貼用して納むるものとす但し印紙税額に相當する現金を政府に納付して其の印の押捺を受け印紙貼用に代ふることを得

第七條 一冊の帳簿にして一年以上使用するときは別帳簿を調製したるものと看做す

第八條 證書に外國貨幣を以て金額を記載するときは其の國貨幣の換算したる金額に相當する印紙を貼用すべし

第九條 印紙を貼用すべき證書又は帳簿の紙面と印紙の彩紋とにかけて證書又は帳簿作成者の印章又は署名を以て判明に之を消すべし

第十條 印紙を貼用すべき帳簿、賣買仕切書、證券は常該官吏之を檢査することあるべし

第十一條 證書、帳簿に相當印紙を貼用せず又は第六條の但書に依り税印の押捺を受けざる者は脱税高二十倍の科料に處す

第十二條 第十條の檢査を拒みたる者は一百圓以下の科料に處す

第十三條 第九條に違背したる者は一圓以上十圓以下の科料に處す

第十四條 此の法律に違犯したる者には刑法、不論罪、減輕、再犯加重、數罪俱發の例に用ゐず（完）

大連近信

◇陸上運動會 滿鐵第九回大運動會は五月四日午前八時より市内西公園グラウンドに於て催す由尚當日は例年の如く來賓、官廳、銀行、會社、新聞社、商店等へ呼びに競技に參加すべく勸誘状を發する所あり出場參加者は擧手名を以て五人を認め二十日迄に滿社陸上競技部幹事宛申込まるし

◇山崎博士來連 滿鐵讀書會の招聘に應じ渡滿すべき帝大教授山崎理學博士は七月末頃來連の筈にて本社に於て『現代に於ける歐洲民族の地理的發展』と題する講演を五日間に渉りて爲す由

◇家屋建築取締 現行大連市家屋建築取締規則は日露戰役當時即ち明治卅八年四月頃の軍政時代に制定公布されしものにして爾來十數年異常の發展を告げつゝある大連市の現況には適合せざるものあるより豫て都督府に於いても大連市の現在及將來に適應すべく改正するの必要を認め目下立案審議中の由なるが衛生防火設備等は勿論植民地代表都市たるに恥ぢざる美觀等に就ても相當考慮を加へ居る由

◇市役所の移轉 大連市大廣場なる民政署と市役所の共同廳舍は此程内部の設備を完成せしに伴ひ市役所は十三日移轉執務開始の由一方民政署の方は内部の都合上今俄に移轉する能はざる事情

安義巷談

新義州や安東縣は國境丈けに冬期間が長く採暖用のストーブや温突を使用する期間は約六箇月に亘る▲随つて石炭や薪の使量は非常に多大を要する事は爭はれない事實である▲而して其の配劑はうか前兩地は鴨緑江の木材丈けに從來としての供給は北鮮の國當であつて價でもあつた▲然し近來物價の騰貴に伴なふて一坪七圓位であつたものが昨年來一躍して二十二三圓と云ふ變騰ぶりで又▲新義州は營林廠があつて從來同廠から拂下る端切れは十間外に搬出せぬ事▲第二には拂下價格より三割以上の利益を貪つて市民に賣らぬと云ふ條件があつた爲めに端切れの坪當りは十圓位の相場であつた▲依つて以上新義州市民は兎角其の恩典に與つて居る冬凌で來たものであつたが▲今年は制物の拂下は一般の公入札に附せられた結果端切一坪が二十圓何十錢と云ふ高價で賣れた▲此の結果を見た新義州の市民は忽ち今冬の燃料問題に想到して大なる恐慌を惹起して居る▲依つて木材商組合では去月會合の席上この議が現はれて營林廠は兎も角我々組合では市民と見るべきものに限り坪十五圓で供給しようと云ふ義俠心を披瀝した▲しかし材木商の端切は總なので到底一般市民は恩典に浴する譯にも行かぬ▲第一軍隊監獄などは何なると云ふ如な問題も物議の種となつて居る▲營林廠の照務課でどうですと聞いて見ると實は入札の結果が意外な高價であつたので當局も困つて居る▲何とか救濟の策を講ぜねばならぬと考へて居るが既に初夏に向ふ頃でもあるし▲冬期までには相當の時日もあるから慎重の考慮を以て新義州市民の滿足を買ふ事は出來ぬ迄も十分の緩和策を講ずる積りであると言明して居られる▲問題は小さいけれども新義州の市民として重大な問題であると謂はねばならぬ（安東縣）

船舶を前後十數回に 日夜西細江町海内にて錨を盗みたる[illegible]處を大木刑事に取押へられ下關水上署[illegible]

◉連絡船上陸客 十三日午前入港高麗丸（一二等客）[illegible]

ありて修理は未定なりと

◎木浦電燈配當 木浦電燈株式會社は來る二十八日木浦公會堂に於て株主總會を開き當期決算報告其他を附議する由なるが當期の利益配當は前期同樣年八朱なりと（木浦）

◎釋尊降誕講演會 安東佛教青年會の主催にて十三日午後一時より西本願寺に於て灌佛式あり讀經、表白文、釋佛海師の講話の後子供大會を開き甘茶、善哉の接待あり同日午後七時より公會堂に於て步兵大尉、古藤安東驛長、鈴木安東小學校長の講話あり何れも盛會なりし（安東縣）

◎吉田書記生著任 廣東領事館より安東領事館勤務に轉任したる吉田書記生は十一日午前著列車にて著任したり（安東縣）

商況

東京現株中値

十二日中値	
拓殖	七三、五〇
新	……
鮮銀行	一七五、五〇
新	……
[illegible]	一五一、五〇
[illegible]	七七、五〇
[illegible]	七六、五〇
[illegible]	九九、五〇
[illegible]	一九〇、五〇
[illegible]	一二七、〇〇
[illegible]	一八五、〇〇
[illegible]	一四九、〇〇
[illegible]	九五、〇〇
[illegible]	一六九、五〇
[illegible]	七八、九〇
[illegible]	二七三、五〇
[illegible]	二五二、五〇
[illegible]	二二八、五〇
[illegible]	二二六、五〇
[illegible]	一〇一、五〇
[illegible]	四八、〇〇
[illegible]	九五、〇〇

東京株式特電

十二日後場引値（銘柄・値段は大部分判讀困難）

大阪株式特電

十二日後場（銘柄・値段は大部分判讀困難）

大阪三品特電

十二日後場	
四月限	四〇五、〇〇
五月限	……
六月限	……
七月限	……
八月限	……
九月限	三三三、九〇

大阪期米特電

十四日前場 當限寄付	三十二圓七十八錢
中限寄付	三十一圓四十五錢
十二日後場 寄付	三一、六五
高値	三一、六九
安値	三一、五一
止め	三一、五一
十四日前場	三一、七六

神戸期米特電

十二日後場 寄付	三一、八五
高値	三一、八五
安値	三一、六二
止め	三一、六五
十四日前場	三一、九七

下關期米特電

十二日後場 買氣強きも各地安に壓迫

	當限	中限	先限
寄附	……	三二、七五	三三、四五
高値	……	三二、七五	三三、四八
安値	……	三二、六八	三三、三三
止め	……	三二、六八	三三、三四

雜報

◉正米持合ひ 補助買に止まる [illegible]

◉刺戟あらや眼先多少之 [illegible]

◉新茶の其後 一先行き高値を見越 [illegible]

◉罐詰松茸 一斤四圓見當 [illegible]

◉筍 今一段引 [illegible]

◉大阪の六 十錢前後小罐一箱五六圓の見込 [illegible]

◉荷見近く安値品の入 [illegible]

◉砂糖界活況 [illegible]

◉花莚産昂騰 一割五分乃至二割方騰貴 [illegible]

下關市場

[illegible]

◉支那粟稍引立 賣行き幾分引 [illegible]

◉燐寸漸次上向 [illegible]

◉輸出向の復活 [illegible]

◉白米弱持合 十八圓二三十錢 [illegible]

◉洋傘 [illegible]

◉內地小豆昂進 [illegible]

各地商況

◉大邱米況 [illegible]

◉木浦米況 [illegible]

京城正米

[illegible]

南大門廻穀

[illegible]

釜山正米市場

[illegible]

生魚小賣

[illegible]

青物小賣値

[illegible]

仁川期米

▲十四日 [illegible]

北滿たより

[illegible]

▲日糖株 [illegible]

相場手

▲正米此は邊花 ▲一般休業の狀態 ▲粉摺工場一 ▲恐慌 ▲滿洲粟の壓迫 ▲高値は外米 ▲二三十錢高 ▲高移正米 ▲無の賣買皆 ▲安場 仁川か一番 ▲分岐 ▲株主總會 ▲內容報告 ▲善後策 [illegible]

觀櫻自動車開始 本月十五日より五月十日迄 ▲京城牛耳洞間 定期 毎日四回 ▲定期以外何時にても五人以上の御申込に應ず ▲片道 一人 金壹圓 ▲小兒（十歳以內）半額 京城鍾路三丁目 鮮一自動車部 電話三三五番

▲印鑑紛失廣告 小生從來使用の印鑑本日午前八時紛失致候間自今無効とす 大正八年四月十四日 京城本町三丁目三十番地 多田商會 若松吾一

蘆簾 葭簀 製造販賣 慶尚南道東萊郡下端 高神商會

▲見よ▼ 青赤 全勝 全勝油 破格 カーバイト 提供 釜山 蠟油商 立石商店 ▲勿逸▼

セル洋傘陳列會 四月十五日より十九日迄 於向店階上 龍山こまや百貨部

京都產 金銀 諸箔 鉛 黄銅鉛 齒科用金箔 蒔地金屏風 押紙 右各種製造販賣 京都市御幸町御池南入 堀至善堂 電話上一五五九番 振替大阪六四〇番 大阪支店 電話西八八七番

▲債券▼ ◎關東都督府認可 ◎公債債券月賦販賣 大連市西通二丁目十二號地 大連債券株式會社 電話長一五二四番 振替大連一三〇〇番 ◎勸業債券高價買入 ◎營業案內無代進呈 ▲債券▼

日本名刀傳 十七
東京 田邊南龍講演

長曾根虎徹(十七)

虎『さア此刀を進げやう、其代り刄は擲き潰したから無いよ、此刀は加賀様の御家來で御身分のある人からの御註文で、一生懸命になつて鍛ね上げたのだが、出來上つた時に註文した方の使者が來て、チト價値が高過ぎると言つたから、さア癪に觸つてならねいから其場で刄を擲き潰して臺所の横手の椽の下へ放り込んで置いたんだ、其御註文した方から虎徹や、おれの使の者が惡かつた、さう怒らずに渡して呉れ、値は吾の儘で宜いからと度々言つて來るが、さうして私は渡さねいで居たんだが、お前さんに進げやう、刄は磨ぎにかければ直付くよ』男『先生、戯談を有仰つちやア往けません、其様な高價なもので何で戴けませう』虎『イヤ〳〵價値のことなど云つて呉れるな、いくら高く賣れると云つたつて氣に向かなけりやア賣りやアしない、お前さんのやうな人には無代で進げる、私も虎徹だ、一旦進げると云つたからには持つて往つて呉んなさらなきやア、弟子にお前さんの家まで屆けさせる』男『では先生、夫程に有仰るなら戴きまして家の寶に致します、然し私は賤しい吉原の使屋、僅か一分だけしか持つて居りませんから、先生、せめて是丈でも收つて下さいまし』虎『それを貰ふ位なら進げやうとは言はぬ』男『でも私の心が濟みませんから……』虎『イヤ〳〵百の錢でも貰はぬと云つたら貰はぬ、まア心配せずに一杯飲んでお出で……』男『では却つて失禮でございますからお金は差上げません、難有く頂戴致します』其上酒を御馳走になつて嬉し悦んで使屋喜助は吉原の我家へ立歸つた、早速拵へを付け、家に居る時は神棚の前へ飾り、寢る時は枕頭に置き、表に出る時は一本腰に打込んじ歩く、昔は町人でも道中をする時旅裝束なら要心の爲めに一本脇差すのを許されて居ましたから、喜助は此の刀が差したい許りに、花魁の使ひで僅か五町六町の所へ往くにも態々旅支度をして刀を一本打込んで往く、二里三里の所へ往く時は無論旅裝束で、一寸錢湯に往くにも旅支度で一本打込み、刀を刀掛けへ麗々と掛けて置く、其頃は何處の錢湯にも武士が這入るから衣類を入れる箱の傍に刀掛けが備付けてありました、江戸八町堀には女湯でも刀掛けがあつたもので、與力同心衆の御親造達は平生肌身離さず短刀を持つて居たもので、錢湯へ往く時でも持つて往つたものです、八町堀の女湯の刀掛けと云へば有名なものでありました、さア喜助の事が吉原中の評判となつて、其頃大店といはれた三浦屋の主人、是れも刀が好きですが、三『オイ喜助、何だつて其様な立派な刀を差して居るんだい、又何だつて十里も二十里も遠くへ行くのやなし、十町や二十町の所へ往くのに旅支度なんぞして……』喜『此刀が差したい許かりで……花魁衆の文のお使ひに往くのに唯ちやア此刀が差せませんから』三『面白い男だ、何處の古道具屋で探して來んだ』喜『出鱈言つちやア往ません、武藏國東叡山の麓忍ケ岡の住人長曾根神里虎徹の鍛ねたものでござる』三『ハヽヽ、いやに氣取りやアがる、俺も刀が好きだがなか〳〵虎徹はさう直ぐに鍛ちやアしねえ、喜助、嘘を吐け』喜『ぢやア見せませう』三『家へ這入れ』と座敷へ上げて 三『さア見せろ』喜『お目に掛けませう、其代り刄がありませんよ』三浦屋の主人刀を引拔いて見て居たが驚いた 三『こりやア確に虎徹だ、立派なものだ、實に立派なものになる、研ぎにかければ立派なものになる、どうしてお前の手に這入つたんだ』と聞かれて喜助が貰つたわけを詳しく話しますと、三浦屋の主人手をうつて感心した、虎徹の氣象は面白い、俺に此刀を三百兩で賣つて呉れ』と云ふ 喜『三百兩が五百兩でも賣ません』と是から喜助は得意になつて差して歩るく、仲町などで女小供迄が『アレ〳〵喜助どんがまた彼の刀を差して居る』といふを聞く毎に喜助は嬉しくて堪らない、態と大手を擴げて是れ見よがしに歩るくので、遂に江戸中の評判となり、虎徹の氣象は面白い、武士も及ばぬ魂、刀も古刀の正宗に匹敵する新刀の正宗だといはれるやうになり、斯様な人物の鍛つた刀を帯したいと諸方からの注文、虎徹の名は日本全國に廣まりました、讀者諸君の御承知の如く慶長以前のものを古刀と云ひ、慶長以後のものを新刀と申しまするさうで、新刀番附にも虎徹は大關になつて居ります、現今では虎徹の銘の有りまするものは誠に少く、九段靖國神社の遊就館に一振、上野の帝室博物館に一振あることでございますが、南龍はまだ拜見致しません、南龍の拜見致したのは舊幕府北町奉行組與力の高橋正法氏、御維新後長らく判事を勤められた方の家に傳はつて居りますもので、なか〳〵美事のものでございます、虎徹の御話しは是で終りと致し、次は同業者も餘り講演致しませぬ珍らしきもので、伊勢太郎正俊即ち二代村正の傳記に移ります。

◎木浦運動會中止
來る廿七日擧行の筈なりし木浦店員運動會は時局柄中止する事となりたるが小學校並に普通學校の春季運動會も中止に決せり(木浦)

京城長谷川町 儀洞温泉前
痔疾花柳科 内科 一般外科
岩田病院
從五位勳三等 岩田末彦
入院隨意 (電話一六二〇番)

四月十六日
(舊)三月十六日 水曜日 ひのとさり ▲五黄 ▲暗剣なし

▼五黄● ▲鬼角注意の足らぬ日なり
▼六白○ ▲名實共に利益ある吉日也
▼七赤○ ▲目上の引立あるや知れず
▼八白○ ▲滯りなく物ごとの運べる日
▼九紫▲ ▲他日功成る基礎を築く日
▼一白○ ▲六づかしき用件のある日
▼二黒● ▲花の如き賑やかなる日也
▼三碧● ▲餘り深入すべからざる日
▼四綠▲ ▲引立て甲斐のなき日なり

演藝案内

有樂館 北米合衆國小林商會新劇一手代理店 ユニヴアサル會社特約 早川演藝部直營 活動寫眞常設館
當る四月九日より特選映畫公開
▲實寫『マガジン四十五號』 壹卷
▲喜劇『やつと生きてる』 壹卷 ビクター映畫
◎滑稽『氣象制限器』 一卷 ゴールドシール映畫
◎大活劇『黄金の彈丸』 全三卷 快男兒ハリーケリー氏活躍
◎人情劇『青葉の家』 全五卷 不國ユ社胡蝶特作映畫 アルフレッドゴステン氏原作
出演俳優 ヱモリーヂヨンソン氏 グレーチエンレデラ孃 ウイレンポール夫人 ヱラホール氏 ハリエムホールデン氏

壽座 京城本町 電話五七八
初日 満員御禮
柳川春葉先生傑作 新派悲劇 女一代
又々奇抜な大餘興 東京力士 絹川關 出演
松之助長正大車輪 舊劇 お園六三
午後六時開館 大正館

黄金館 當る四月二日より(晝間午後六時) 新喜劇開會我酒家一派(第七回替)
△笑劇 酒屋違ひ 二場
△新喜劇 雨夜の空駕 四場
△社會劇 自覺 一場
△新喜劇 嘘か誠か 二場
特等壹圓 一等七十錢 二等五十錢 三等卅錢
天然色活動寫眞會社京城釜山一手代理店 電話(晝間)二二六六 (夜間)二二六七 黄金館
當る十日より第三次春季特別大興行
◎伊太利風景 ◎身の上相談所 ◎滑稽活劇 天活會社
◎女俠の劇『元祿お蝶』 全五千七百尺
◎バテー名作十二名諭の戯 ◎米國一の名優フーデツクフーデ氏出演
生きんか!食はん哉!生きんが爲に食はんが爲に人!聞は斯く迄沈痛凄愴なる罪を犯さざるべからざる乎嗚呼!
◎罪の面影 天下一品 全五卷
◎鮮で初めて!本寫眞は特に岡山天城の紹介で櫻井加水の習聞と連鎖で御覧に入れ中候
◎涙は流るゝ人生の最大悲劇
◎浮き沈み 全四卷
◎活付社一團西派本年第二次發表特別谷武雄一世一代の大撮影!全篇すべて品
◎涙!悲哀の極み!悲壯の限り
◎各等料金値上仕候

文樂座 本町五丁目 電話三三八
四月十五日午後六時開演 今回春季特別大興行として愛月以上の大合同
天中軒小雲力右衛門 京より招聘 浪界の名花女流浪花節 四月十五日より開演す 一座連名如左
▲花形子女有り ▲悲惡(天中軒雲寶) ▲川部雄 ▲乃木將軍二席(吉川小雲月) ▲判官(山本桃丈) ▲清水秘密三地劉(京山若) ▲大石傳(一席(天中軒雲月)) ▲力士傳 ▲吉原右衛門

大正館 櫻井町 電話八七三
當る四月十三日より大寫眞と餘興
◎米國ケーヒー會社 伊太利戰勝記念 ◎滑稽僞泥棒
◎大活劇 神の護 全五卷
△舊劇 お園六三 全五卷 之助片岡長正一座出演
◎又人氣力士絹川關出演『相撲甚句』『緋川』『手踊』『氣合術』
◎新派悲劇 女一代 全五卷 柳川春葉先生傑作
▲記帳係入用 …… 本人履歴書携帶 …

浪花館 京城明治町 電話二六〇
謹啓 浪花節の御贔屓は今日此頃好況を呈し京城にもゝ四五の段あり……
浪界之名人 眞打 東家小ふみ 一行
國定忠次 義士外傳 ……
三番せん 浪花亭明月

◎これからくさい かきが 春季 療法
壹千名を限り提供す
世界大戰の結果我國は意外なる進歩を示し化學療法が急速の勢ひにて進歩し……
究所は東京市牛込區通寺町廿二 内外藥物療法所

自動車
運轉手技師販賣員となり月收入高…… 東京自動車學校 大阪自動車學校 福岡自動車講習所

日本及歐米三十ヶ國專賣特許
胃腸最新藥
ゲスチン
食慾が進まない時に食慾を促す 元氣が衰へた時に活力を與ふ 貧血のものには血液を補給す 精力の增進と體量の增加を促す 現今醫學大家は胃腸の諸疾患に本品を最も賞用せらる 說明書進呈 東京本町 藥種問屋 四城座商

春の風引には
大學病院 携範方劑
調劑確實有效保證
KAZEPIRIN
解熱完全 風邪 カゼピリン
本舖 東京市芝區三田四國町 淺野樂天堂藥局

鮮滿無責の特約店にて販賣す

毛布暴落す
買遅れて後悔する勿れ 戰爭の爲めに先頃迄騰貴の毛布も休戰と同時に激落を告げ關係者の閉店する者續出の慘狀を極む弊店は此際救助方法として實用良好品は色物大判上物二枚組一組を三圓四十五錢と云ふ全く原毛の價にて賣放つ希望者は御葉書ハガキで申込あれ引換小包で受付順に發送す
東京神田 株式會社東京織物仲織店

宮內省御用達 朝日印 品質本位 保溫確證 魔法壜
八木魔法器製作所 大阪日本橋筋四丁目 電話南二〇四二 振替大阪八〇三八

李王職御用 模範牛乳 ニウソ 石鹼洗粉
太正館肥料部 主場
京城新町四丁目 東亞牧場 電話五二番

長閑なる春の野邊へ
散歩に仁丹
キツト御携帶遊ばせ
心身爽快—終日愉快

金言
誠は人の道なり之を誠にするは人の道なり (孔子)

朝夕の一杯は百藥に優る!!
七人の博士は何故赤玉ポートワインを賞讃せられたでせう、夫は赤玉が婦人小供衆にも口あたり良く虚弱な方は健康になり病後の方は肥立が早く食物は進み壯健な方は益々元氣になり益々幸福に圓滿になるからです
美味滋養の葡萄酒
赤玉ポートワイン
醫學博士 理學博士 桂田先生曰ク
赤玉ポートワインは藥用且は日常の飲料として最も邦人の口に適す斯る純良なる葡萄酒を廣く發賣せらるゝは國家並に一般の歡迎すべきものなり

近來類似品續出す赤玉印に御注意あれ

汽車時間
京釜線(南行) 同(北行) 湖南線(南行) 同(北行) 京元線 同 京仁線(仁川行) 馬山線
[illegible]

京城日報　第五版

[illegible]中なるウル氏は露國[illegible]と連絡すると同時に在[illegible]露都の獨逸人勞兵會を介しレーニン政府と連絡しつゝありて近露獨[illegible]

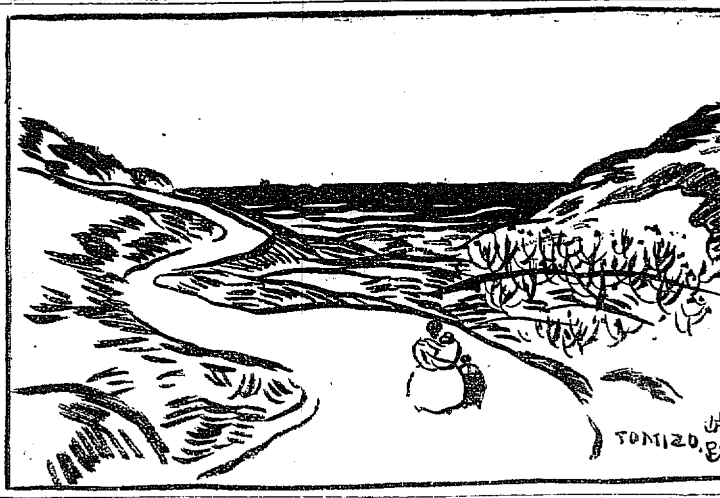
○提船補給問題
遞信當局の意嚮

[illegible]つゝあるやに傳へられたるが遞信當局に於ては從來危險區域を航行する船舶に對しては最高額五圓を補[illegible]ざる程の事もなく且金も十分無き[illegible]事なれば[illegible]の補給は相當餘裕ある以上には必[illegible]能なる可きも時局たる臨時事件費[illegible]間に何等の[illegible]しと云へり

京城日報
權利の要求

義務の觀念の伴はざる熾烈なる權利の要求は、現世紀に於ける著名なる特兆にして、單に是だけを見るときは、全世界を通じて、暖々として自發の域に蹴[illegible]の觀あらしむ。吾人は今回の歐洲大戰及び現在に於ける露獨其他の狀況に照し、各國民が爭つて權利を要求する其の裏面に、大なる缺陷の存するを思はざる能はず。蓋し權利と義務とは表裏相離るべからざる關係にあるものといふことは、荷くも法學の初歩を學べるもの、知了する所なるが、目下に於る權利の要求は、[illegible]獨行進にして、義務の觀念の之に伴なはざるの實狀あるは、吾人が最も遺憾とし、且つ各國民の將來に向つて、深き憂慮を禁じ得ざる所なり。何を以て之をいふ。戰前に於ける獨逸は常に揚言すらく、英國は既に飽滿せり、吾等は英國に向つて其分前を要求し、以て吾等の饑を癒すの權利ありと。かくて彼は其の慾望(即ち所謂權利の要求)を遂げんがために、寒[illegible]不遜の出兵を爲す機會として、全世界に亘る四個年餘の大戰亂を惹起したり。獨逸の要求は人類平等の理より推せば、或は一理なしともいふべからず。然れども其主張する所は、單に權利のみの一面にして、之がために『他を侵害すべからず』といふ義務を忘却したり。又露國其他に於ける過激主義の跋扈横行に就いて之を見るも、最初下層勞働者の要求は、社會主義、共產主義、はたサンヂカリズム等經濟的立脚地に於て主張せられたるものなるが、遂に解決を得る能はず、一轉して腕づく沙汰を以て權力を奪取し、敢然として資本家を壓迫し、人類平等の權利を實現せんと期するに至る。畢竟義務觀念の伴なはざる權利の要求は、其の究極する所、竟に過激主義たらざるべからずして、國家を瓦解し、社會を紊亂し、資本家も勞働階級も共倒れとならざるを得ず。此の如くにして國家的權利の要求は彼が如き大戰亂を惹起し、個人的權利の要求は、此の如き大破壞に陷りつゝあるは、是れ歐洲の現狀なりとす。

顧みて東洋諸邦を見るに、其の民族が權利の要求に關する觀念は古來頗る淡白にして、惡くいへば自屈自卑に甘んずるの譏を免れざりしも、近時世界の風潮につれ多少其の模樣を變じ、特に一部の為政家等に於いて、[illegible]に、盛んに權利[illegible]するものあるを見[illegible]地に於け○デモクラ[illegible]最高理想とし、饒舌を[illegible]し、乃至社會問題、勞働[illegible]者も是に起因し、朝鮮に[illegible]稽な獨立運動なども、[illegible]に極端するは[illegible]いふまでもなし。所謂片側を以て權利の一方のみを見、反面に存する義務に思ひ及ばざるは、たま〳〵其の思慮分別の缺乏せるを表明するものたらずばあらず。彼等にして之を反省するなく、絕まで片趾跛に進まんか、落行く先は過激派たらずば、亂臣賊子たらざるべからず。權利の要求必ずしも不道理なりとせざるも、一歩路み迷へば、直ちに荊棘邪路の中に陷る、之を察せずばあるべからず。



◉海近し　海雲臺にて＝石田富造生

騷擾の原因と匡救私案(七)
閔元植(寄)

第三因として朝鮮人の智識程度の不平均も確かに騷擾の一因を作せり政府が產業の開發、社會狀態の改善其他人民の實生活に對しては恰も老幼を勞はるが如く懇切を極め、つゝあるは新政の恩澤として一般の認識する處なれども夫すら恩に狎る、こゝにはあらざれども併合以來十年の今日に及びでは之を政治の常態と心得たる舊韓國時代の弊政に惱まされたる苦艱と稍記憶の薄らぎつゝあるに當り智識階級就中靑年者は併合前の國情を明記せざるより政府の鮮人に對する周匝なる保護愛撫を以て鮮人を弱者視し童孩視せるが爲めなりとなし爽心の不平禁ずるに由なく殊に學生等に至りては鮮人官吏登用の門戶極めて狹く民間の事業にありても彼等の最大多數者を收容するの餘地を存せざる等の事實より彼等は多年螢雪の功を積むも前途に光明の如く無く空しく青雲の志しを抱いて煩悶し不平鬱じ心情荒み何者か來つて現狀を打破せんことを祈願しつゝありしやの觀あり彼等が之に雷同し或は同情するに至れる其心事亦憐れむべきもの無きにあらず併し乍ら其非違は即ち糺さゞる可からず彼等の父兄は何故に其妄動を抑止せざる乎蓋し事件に對する父兄の心事は頗る複雑なるものあらん何となれば其子弟の妄動が如何なる結果を齎すべきやは略察知し居れるなるべく隨つて子弟の一身に對する懸念深甚なる無きを得ざると同時に又兄弟の立場に於ては舊韓國政府時代に在りて自ら政治上の野心を有せざりし者又野心を有する能はざりし者而して暴吏が誅求の對象としてのみ存在を認められたる者最も多かるべくして併合に依りて反つて獨立の人格を附與され寧ろ新政を悅ぶの情あるべしと雖も一方子弟の將來を思ふとき其が向上の障碍なるべき騷擾の彼等が頭上に懸れるの感なき能はざるべく更に彼等は其の子弟に比し思慮分別に長け世故に通じたるの勿論なりとは云へ日新の教育を受けたる者少くして現代の思潮に盲なるのみならず外國の事情と雖も到底其子弟の[illegible]に若かず一朝子弟の行動にして常軌を逸することありとも之を理解し之を指導する能はざるのみならず或は子弟の說を有理視せるの非なきを保し難く予が智識の不平均と云へるは即ち斯る狀態を指すものにして父兄の知見が其子弟を敎導するに足らず今次の騷擾も或は之を未然に防遏するを得たらやも知れず此の例は之を靑年子弟間[illegible]の間に於ても認識するに難からず現在普通學校に就學せる生徒は兒童總數の十分の一に達せず而して中等以上の學校に就學する者は更に其十分の一を越ゆる能はず故に學徒は學校に在りて如何に訓陶さるゝとも其一度家庭に歸るや上長交友は期せずして之を[illegible]破壞し去るの通例なるを見る此に於て彼等の學校に學びて自占の精神となす處は陶冶されたる精神にあらずして單に學術技藝に過ぎざるのみ彼等にして若し教育制度の根本方針に適すべく精神の陶冶を經たらんか彼等が分を踰越して妄動を敢てするが如きことは予の想像し能はざる處なり

五色饅頭
劍花坊

されば古川柳は、さう武士を罵つてばかりは居らぬ、狂句でも召物の裏も若やぐ御勤功　と云つた樣な艶な御世辭でなく、生壁へ御使者を通す御立身　と、かなり內容のあることを詠んでゐる

果し狀泣く〳〵と墨を磨り
果し狀は決闘申込書だ、傍に泣き伏す妻子を気の毒には思ひながら已むに已まれぬ武士の意地をよく歌つてゐる、武士に同情ある句だ。

この湯へも一廻りいる敵討
敵討の讀本から題材を得たものだらう、復讐を遂げるまでの艱難辛苦が語つてある。

敵持月は見れども花に出ず
これは其敵人の方を詠んだもので夜行き晝は匿れるといふのは月と花とで美化したものだ、月花の美化は、今は古くなつてるが、この時代の殊に川柳なれば、これ等は質れた句だらうと思ふ。

百年目矢來の中へ入れられる
いよ〳〵敵討の場所、ちよつとした非ツトがある。

本紙定價　壹部金參錢　壹箇月金七十五錢　[illegible]
廣告料　[illegible]
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
發行兼編輯人　奧田直毅
印刷人　小川三之介
電話番號　[illegible]

ポケツト

定價金拾錢　五月號　糸屋の娘(此迄)
本町名物　絲屋の娘　中內蝶二
松江奇聞　曽門院の妖怪…飛火野
法廷實話　誰の罪…遠藤信夫
武士情話　嬲嫁　武田鶯塘
明治懺悔　宿命の最後…高荷秋露
男女兩性の人間(犯罪から發見)
人情小說　お里さん　大倉桃郎
漫談力士の運轉手…左行
相撲界內證ばなし
懸賞付　小說探偵　蛇結の娘　小泉花水作
大好評大喝采の內に回を重ねて益々事件が擴大され犯人が見當がなくなつて來た一字一句も見逃さずに讀め
挿繪小說　血薔薇の怨　紺屋青花
片脚の火葬願　尾高吉生
骨くらべ番附　御高流
綾瀨川の「借金の册」
浮世實說　成金村　渡邊露亭
常の花出世相撲　赤兵衛
新大關　黒馬洋木
是は奇々妙々犬の心中…公
武士氣質　護ヶ原　仇討　仰天子
浪華短聞
怪談二本の直線
新笑話
諸國奇聞
全國同町名番付
家庭哀話　二人の母　北島春石
本誌獨特勝棋講評
懸賞俳句　川柳　全七段　文藝其他
株式會社　博文館　(振替東京二四〇番)

四月號　理化少年
我國少年少女諸子唯一の學術研究雜誌なり。
一字一句無駄の文字なく悉く智識の寶庫なり
少年少女諸子に限らず大人も讀んで最有益なり
我國民の多くは理化智識の少年少女なればなり
四月號　理科少女
定價各廿五錢　一年前金二圓九十錢　稅不要
東京丸の內　理學世界社內　日本少年理化學會　振替東京五九〇九番

營業課目
學校用具―學校机、黑板、教卓、間仕切、ストーブ、事務机書籍棚、掛札
體操器械―防火梯、鐵棒、吊行器、跳臺、吊輪、平均臺、木馬、高飛、庭球其他運動具一切
室內裝飾品―椅子、卓子、棚類、寢台、花台、鏡、額緣、帽掛、衣紋掛、其他一切
和洋家具室內裝飾
學校用器具製造販賣
京城本町三丁目　松本製造所
電話一四八九番　振替京城六二三八番

本邦唯一　獨習易學　容成功保證
寄宿通學部・自宅獨習部　男女生徒募集
本科四ヶ月卒業の上責任紹介就職せしむ
目下入學好期
簿記通信教授
大阪市天滿若松町　西貳丁目六一九　簿記會計學館
規則書二錢郵券添送請求

優秀なる　鑄鐵調性劑の大發見
▲鑄鐵界の一大福音
製品の優良と工場の經濟とは共に戰後に於ける鑄鐵界の一大生命也而して此の要求を充すは斯界の重鎭本社の技師長理學士彥坂氏發明の鑄鐵調性劑テンパー也
世界的大發見大發明
●テンパーの威力
一、鑄鐵中に有毒なる酸素の侵入を防止し尚存在するものを排除す
二、隨て鑄物の「ス」を減却せしめ軟靱性を增す
三、原料中より硫黃を除去し鑄物をして軟かならしむ
四、鑄鐵中の鎔滓を除去し鑄鐵の強さを增す
五、鑄鐵中の硅素の量を增し鑄鐵の結晶を大ならしめネバリを增し仕上を容易ならしむ
六、熔解狀態に於て湯の熱を上げ尚流動性を增さしむるを以て薄き鑄物の製作を容易ならしむ
定價　一號(大物用)　十磅　七圓
二號(小物用)　十磅　七圓八十錢
●今や斯界はテンパーの使用に一刻の猶豫を與へず
斯の如く偉大なる効力を有するテンパーは忽にして各製鐵業者よりの注文山をなすの盛況なり而して從來用ひ來りしマンガン、シルゴンの類は漸次其跡を絕ち世の顧みらざるに至るやも明かなり、されば本社は此際時局に鑑み此世界的大發明テンパーを公にし當斯業の爲福音となさんとす一刻を躊躇せず速に御使用あらん事を
▲說明書は御申込次第贈呈す▼
製造販賣所　東京市京橋區銀座二丁目十三番地　內國殖產株式會社　電話京橋四四七二　振替東京四四四四七

新荷着
ラバロイド　カーバイド
コールター
製造元との約束により安價に應需仕候
大口の御相談にも應じ可申候
岩田金物店　平壤五木町　電話五二番

▲暴落の期米▼
外米代用實施以來之を實地に適用する本月を以て其嚆矢となす……一時激落の反動として四百丁餘の立直りも忽ち挫折し再び軟化の狀態に轉ぜし必竟外米の在荷日に激增し却て消化難を云爲せる現今に在りては遂に之が壓迫を避く可くも非じ……年來の宿望を達する時に此機なり茲に第二十回を組織す奮て參加せられん事を
■申込期間四月廿六日迄■加入金一口參拾圓(證券代用八掛)
第二十二回　期米賣同氣會
日本信託證券部
大阪市北區堂島濱通一丁目二二
電話長二一四番　長九七二番　振大阪四〇五六九
▲會則說明書贈呈▼

▲價格低廉
▲堅牢無比
京城本町一丁目(郵便局前)
北村號靴店
電話一四七七番

五分利國庫債券
短期公債　募集廣告

今回大藏省令第九號ヲ以テ五分利國庫債券(に號)募集相成候ニ付御希望ノ向ハ當店ヘ應募御申込相成度候
一、募集金額　八千貳百萬圓
二、發行價格　額面百圓ニ付九拾六圓貳拾五錢
三、利率　年五分(判廻六分四厘弱)
四、利子仕拂期　三月一日　九月一日
五、初期利子　額面百圓ニ付壹圓五拾八錢(大正八年九月一日渡)
六、償還期　大正十一年九月一日迄
七、申込期間　四月十七日ヨリ同十九日迄　但期日前ト雖モ便宜申込ニ應シ又申込期間中ニテモ時宜ニ依リ締切ル事アルヘシ
八、應募保證金　額面百圓ニ付五圓
九、拂込　第一期　四月廿五日　五圓(保證金ヨリ振替)
第二期　五月五日　五拾圓
第三期　五月十六日　四拾壹圓貳拾五錢
一〇、拂込延滯日步　百圓ニ付四錢
一一、募入方法　應募超過ノ場合ハ適宜募入額ヲ定ム
一二、券面種類　貳拾九圓、五拾圓、百圓、五百圓、千圓、五千圓、壹萬圓
大正八年四月
日本銀行京城代理店
(朝鮮銀行)

酸素療器　商標登錄
▽實驗例說明書贈呈△
オキシヘーラー
▼オキシヘーラーの顯著なる本使用僅か五分間を出でずして三乃至五ミリメートルの血壓を亢め一時間を繼續すれば實に十乃至三十ミリメートルの活力を增進す試に血壓計、脈波計等を以て驗せば其調節の狀を明にし又各自は脈搏、呼吸の整調に依て自覺せらる
▼靈妙なる磁氣應用の本器は斯して血液中の酸素吸引力を增大し健康の元素を補ふが故に難治の疾病を根治するに空前の偉力を有す論より證據使用者は忽ち脈搏強實となり全身の溫暖、呼吸の深長を感じ次で熟睡、解熱、鎭痛、食慾の亢進、兩便の快通等生理的本能を回復するの神速なるは實に天下の奇蹟也
▽特色(使用法簡易効力永久不滅にして電池の如く消耗する物にあらざれば器械購入以外永遠に何等の費用を不要)
■正價金參拾五圓■
東京市牛込區箪笥町三十一番地
オキシヘーラー奬勵會
電話番町四六九八番・振替東京二七一二番

「パイン黨」とは
「パイン萬年筆に依りて事務の敏捷を計られつゝある人々の代名詞也

パインは誇張を僞さず―品物夫自身が自ら其眞價を語るべし
書き心地輕快　堅牢無比　パイン萬年筆
十八金付線出六圓八十錢・八圓八十錢
無飾線出六圓八十錢
銀飾付短軸四圓九十錢
實務用三圓八十錢
學生號一圓八十錢
ピジネス(一圓)
スペン(九十五錢)
品質卓拔・信用無限
◆自然破損は三ケ年間無料修理す◆
發賣元　京城太平通一丁目　振替京城三〇〇番　京城日報社代理部

開業廣告
拜啓四月十五日より有價證券現物問屋部を創めまして私の理想通りの營業を實現させたいと思ひます「私の理想とは何か」即ち御客樣に御安心を得て御取引を願ふ事であるドウカ御贔負を願ひます　頓首
京城古市町十四番地
有價證券現物問屋　近藤脩商店
電話長一八二七番(受電「コン」)　六七二番(發電「カネ八」)
大正八年四月十五日
運送部は從前通り尙一層勉强して營業致しますから不相變御引立を願ます
近藤運送店
電話長六七二番・一八二七番

◇平等案採用

國際聯盟委員會は日本全權委員提出の人種平等案を採用せり(巴里發=東京急電報)

▽未だ公報無し

外交調査會議=人種平等案が國際聯盟委員會に於て採擇に決せりとの情報に關しては其筋に未だ何等の公報無きも同案は我全權委員が全力を擧げて支持したる所にして是に對する英米兩國講和委員の態度も緩和し來りたれば或は事實なる可しと(東京特電)

◇平等反對決議案

米國カリフオルニヤ州上院は巴里の米國講和委員に對し人種平等に關する日本の要求を無視す可きを勸告せる決議案を可決せり右決議に對し反對投票一票ありたり(桑港電報)

附記 米國四十八個の州は獨自の共和憲法を有し一名の知事と上下兩院より成る議會ありて之が統治す米國々會は元老院及び代議院の上下兩院より成り地方議會の通過せる決案を修正又は拒否するの權[illegible]

◇日人排斥法案影響

米國カリフオルニヤ州上院はウイルソン大統領に打電し日本人排斥法案は米國講和委員に累を及ぼすものなる事を確かめたり(桑港電報)

◇前獨帝處分決定

四大國大會議は獨逸皇帝を極刑に處せず聯合國監視の下に置くの手段を執るに決定せり(巴里電報)

◇ウ氏急病と代理

ウイルソン氏は急病の爲め靜養を要するに就きハウス大佐代りて四大國會議に參列する事となりたり(桑港電報)

◇白帝巴里行事情

白耳義皇帝は四大國會議に對し白耳義の要求を強要する爲め ブラッセルより巴里に到着せり(巴里電報)

◇英國首相窮境

モーニングポストの巴里特電に曰く外相會議はチェックスロブアック代表者の報告につき未だ決定する處なし就中チェックスロブアック國に獨系ボヘミヤを編入せんとする要求に對しては熱心ならずロイドジージ氏はダンチッヒ、ザール地方及びボヘミヤに關する問題につき目下抜差ならぬ立場に陷りつつあり(ルーター電報)

◇英領自治植民地聯邦組織とせん

英國新植民大臣は今回英本國植民地統轄の制度を改め、且つ英國憲法上に於ける此等自治領の地位を變じ英本國皇帝を頭目とする聯邦組織と爲し講和成立後軍事内閣廢止後と雖も依然各自治領代表者は英國内閣に留りて聯邦統治上の共通事項即ち外交、國防貿易、交通等に關する事務を處理せしめ此等諸邦を一の國民同盟とし世界國防聯盟と否とに拘らず是を以て世界勢力の中心たらしむ可く爲すの意なりと(倫敦電報)

◇共和反對功

ニユールンベルヒに開かれつつある社會民主黨大會は共和國反對の投票を爲したるが反對四十二票贊成八票あり[illegible]巴威の危機迫り南北巴威及び共產主義者、無所屬黨に對す[illegible]を試みんとするの時來れりと報ぜり兩者の間に慘憺たる大衝突[illegible]想せ[illegible](ルーター十二日發電報)

◇巴威危機迫

巴威首相ヘックマン氏は政府は進退せるに非ずして單に政府をミュンヘンより遷したるなりと發表せり尚コッペンハーゲンよりの電報は報じて曰く巴威政府は最早存在せず少くとも大統領シーモン、ウンデルライトナの諸氏は勞兵會の運動に參加し假人民委員會のシユーロンセイット等も其の名を列せり(路透電報)

東京株式 十四日後場 [illegible]
東京現株特電 十四日中値 [illegible]
神戸期ト特電 十四日 [illegible]

◇京粕定期取引

安東信託所にては十四日初めて豆粕の定期取引を開始したるが四月限二圓五錢にて三萬六千箇五月限一圓九十錢にて三萬箇六月限一圓七十五錢にて四千箇の商談出來たり(安東特電)

◎山縣政務總監

既報の如く東上中の山縣政務總監は渡邊秘書官鍋山田兩氏を從へ十四日午後七時五十分南大門驛着列車にて歸任したるが同車には國分、宇佐美、鈴木、小原の各部長官、持地遞信局長官、兒島警務局長、關屋學務局長、荻田總務局長、完用伯、尹德榮子、閔泳綺子、李允用男其他朝鮮貴族、中樞院議等の諸氏、森殖銀副總裁、三島銀頭取、川上拓理事、久保京城管理局長、趙韓相龍、白完赫氏等内鮮官民多數の出迎へあり

◎過激派眞意義

レニン、トロツキー

過激派の文字は毎日の新聞紙上に現はれ居れるも、其の正確なる意義に至りては案外に知られ居らざるが如し。茲に最近エー・シャドウェル氏が『十九世紀』誌上に論述せるところを大略紹介すべし。

▲露國過激派を說くには先づ其の首領者たるレニンとトロツキーとより說かざるべからず シャドウエル氏は大いにレニンの人物を推稱し、此の漢子は兎に角一個の偉丈夫にして、先天的に人の指導者たるべく生れ來れるものなりと言へり、レニンは過激派全運動の首領者にして計畫立案悉く彼の頭腦より出で、トロツキーは此計畫の實行者にして、レニンに比すれば人物劣るも、此兩者に共通なる點は、彼等の其思想に對する狂信的態度なり。此點に於て彼等は千二百年の昔、劍乎コーラン乎を絶叫してアラビヤの天地を風靡せるマホメットの情熱を想起せしむるものなきにあらず。トロツキーが恐くべき虐殺を決行して平然たるが如き又レニンが嚴に獨逸より資金の供給を受くるの賣國行爲を敢てして恥とも思はぬ如き狂信より來ることなり乎

▲今更事新しく言ふ迄もなく彼の十九世紀初頭の佛蘭西大革命はブルジョワジー(第三階級、中流階級)の資本家其他の特權階級に對する反抗にして、今次の露國大革命はプロレタリヤ(第四階級、窮民階級、勞働者階級)の特權階級に對する反抗也。要するに一八四八年のマルクス、エングルス等の共產宣言の政策を實現せんとする者に外ならず、此宣言は社會政治全般に亘れる大革命を武力に依て實現せんとする者にして、政權をプロレタリヤの手に奪取し、ブルジョワジーの手より資本を奪ひ、更に生產機關を自己の手に收めんとするもの也、[illegible]も彼等ごは異なり、彼此混同すべからざることも、唯彼等の主義實行の結果が

▲無政府狀態を招致せるの皮肉なる現象を呈せるのみ、政府主義に在りては何等の強制も行はるゝ所なく各人其の欲する所を行ひ、其間に自然の秩序が生ずるこしと[illegible]

◎大阪財界便り

▲紡績職工漸增 綿絲相場の依然強調を支持し居れるは現品薄が唯一無二の原因にして現品薄の主因は生產減による而して生產減の最大原因は紡績職工の不足に胚胎してゐるが最近紡績職工は漸次增加しつゝある即ち全國紡績會社の二月中の職工員數は男工三萬七百五十五人、女工九萬五千八十九人、計十二萬五千八百四十四人にして前月に比し六千十四人、前年來に比し七千百九十三人の增加を示し居れるも尚前年同期に比すれば一千三百十四名の減少である之を表示すれば左の通りである

月別	男工	女工	合計
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前年二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲對露貿易不振 對露貿易は露西亞及び歐露の間に立ちたる浦鹽埠頭の荷捌き困難の爲め相當の需要あるに拘らず實際に於ては少量の取引あるに過ぎざりしが最近露貨の激落滔々として底止する處を知らざる狀態なるを以て對露貿易一層不振の傾向を呈して來た最近入電によれば露貨は百九十ルーブル乃至一千ルーブルと前月より一氣に約半値となつた總て決濟は圓滑に行はれつつあれば浦鹽に於ける對露取引に大支障を來し輸出商は木材取引の杜絶し解約頻々、對露貿易は再び頓挫の姿である

▲木船合同成否 最近の調査に依れば木造汽船は三百噸以下二百二十五隻三萬九千八百噸、五百噸以下百二十九隻五萬一千百[illegible]、一千噸以下百五十九隻[illegible]、二千噸以下十一隻一萬二千三百五十八噸、二千噸以上[illegible]計上されてゐるが戰爭終熄以來木造船主は頓に悲境に陷り汽船船價を通じ約三分の一は修繕費に繫船の姿にあり一時四百圓の船價を呼びたりしもの百圓にて手出しするものなく此儘にて推移すれば船主は擧げて倒產すべき運命にあるが爲先般來危險脫し策として木造船の合同計畫行はれつゝあれど其後著々進行し大體の綱目は決定されたらしい

▲海運界底入平 海運市場は最後大體に於て保合つてゐる即ち傭船料は歐洲航路八圓、豐[illegible]二十一噸、一千噸以下百五十五隻[illegible]、二千噸以下十一隻一萬二千三百三十九噸、二千噸以上[illegible]

[illegible]沿岸は七圓八十錢、小型船七圓五十錢、カムチャツカ行は八圓二十錢と幾分普通の傘下の割高である運賃も底入氣味にて石炭運賃は門司三圓八十錢、同上阪一圓七十錢、室蘭濱三圓七十錢、同三月初めより一二十錢方低落せるが之は積出港の貯炭減少せるによるものにて其他は京粕大連濱四十二錢、同神戸三十錢、木材小樽丸太三百二十四圓、角材二百三十圓と保合つてゐる而して最近佛國より二十二志の造船契約あり又英國よりも造船の合同契約の注文あるが最近佛國より造船料にて傭船の話合ある一方に於ては朋々食糧品の荷動きも未だ纏まりたる成約を見ざるも開始されつゝあれば此邊にて當分保合ふべく觀測されてゐる

◎騷擾鎭撫方針

山縣政務總監車中談

騷擾事件鎭定に關する政務打合の爲東上中の山縣政務總監は十四日歸任せり總監は水原驛に出迎へたる記者の質問に對し左の如く談話ありたり

今回予の東上せるは專ら騷擾鎭定に關し中央政府と打合せの要務ありしが爲めにて去月三十日東京に著翌日三十一日原首相を官邸に訪ひ事件の概要を報告し併せて鎭撫の方策に關し

▲大體の協議を遂げたり而して翌一日午前十時三十分宮中に參内し、拜謁仰付られ親しく事件の概況を伏奏し奉り後便宜上恰も當日開會せる閣議の席にて詳細の報告を爲し續いて對應方策に關し種々協議する處あり更に五日閣議の席にて反覆審議を縫たるも愈々拔本塞源的鎭壓手段を執るに決し同時に日本内地の增援兵を見るに至れり抑も今回の騷擾に對しては最初溫和の方針を以て之に對し恰も慈父の愛兒に臨むが如き態度を以て

▲平和に鎭靜せしめんとし各方面に於て鎭撫に努めたるも騷擾は漸次各地に傳播し性質亦次第に凶惡に赴きしより止むなく强壓の方針に出でしは世人の普く熟知する處の如し之が爲め事件は意外に長引きしのみならず最近に至りては益狂暴を逞しくし其區域も殆んど全鮮に亘れるを以て其鎭撫上警備的兵力の不足を感じ止むを得ずして從來の憲兵の增派を要求せし次第なり既に總督は一再ならず三次迄も懇切なる諭告を發し其の

▲覺醒を要望したるに拘らず今後も依然騷擾を繼續せしむるが如き[illegible]

◎支那に於ける獨逸の利權

賠償賦課如何

[illegible]巴里講和會議に於ける支那要求の一は其要求を要求せしめ且つ其效果を完うせんことに勢めざる可からず[illegible]

▲利權處分未し 山東省以外の支那に於ける獨逸利權の處分方に就ては巴里講和豫備會議に於て未だ何等決定する所なし蓋し賠償委員會は賠償額は獨逸の賠償能力を以て限度とすべしとの原則を可決せるのみにて獨逸は現金以外各地方に於ける鑛山、鐵道其他の利權を以て賠償を支拂ひ得べきや否やに就ては該委員會は何等採決する所なし從つて膠濟鐵道及び山東省の問題は別とし(第二)天津、漢口其他支那開港場に於ける獨逸租借地の處分(第三)津浦鐵道の北部即ち黄河以北及び粤漢鐵道山東獨逸持分の處分に就ては巴里講和豫備會議は何等決定する所なきも右の中租借地の問題は植民地問題委員會に於ても審議せられ又津浦、粤漢兩鐵道問題は在外獨逸私有財產處理委員會に於て審議中なるが獨逸の利權を如何に處分すべきかは賠償委員會に於て賠償賦課の原則の確定を見る迄は決定せざる譯合なりと云ふ

▲上程成行如何 但し將來巴里會議が獨逸は是等利權を以て賠償の一部分とするを得と決定するに於ては聯合國中何國が是等[illegible]

◎日英米佛伊等

の諸國に於ける獨逸の權利は何れか一國の利權を得すべきかに付或は支那との密接なる關係ある諸國間の爭議を惹起するに至るやも知るべからず[illegible]

◎京城客月商況

京城商業會議所の調査に據る客月中の京城商況を聞くに前月來漸次下押しの狀態に在り、米穀は本月に入り内地期米の暴落の影響を受け仁川米豆取引所が旬日に餘る立會休止の非運に陷りしこと騷擾の影響にて金融上の逼迫[illegible]

▲輸移出品價 [illegible]

◇革命運動取消か

ユールター大統領の下に陸軍卿なりしブランケット氏フエーリックスプアフス氏は革命運動を取消す爲メキシコに到着したり(紐育電報)

◇軍器契約公表か

十二月外交部は米國との軍器契約を公表す可きや否やに就き國務會議に決定を求めたり(北京電報)

◇米人政黨買收運動

北京在住の米國人は將來の國會を操縱する爲め某政黨の買收に著手せるが既に諸員中彼等の走狗と爲れる者あり(北京電報)

獨逸人勞兵會

露都に建設さる

[illegible]報に據れば目下ペトログラードには獨逸人のみにて勞兵會組織せられありてレニン政府とベルト政府との仲介者となりの交渉に當りつゝありて露國人及び獨逸人、獨逸各戰線より捕虜となりて露國に歸化せる獨逸人は休戰後好んで歸國せざりし獨逸兵より成るものなりと云ふ(東京)

◎村野代議士來期

政友會總務村野常右衞門氏は鮮滿視察のため來る二十日午後四時東京出發二十二日午後七時五十分大門驛着入城の豫定なるが二十三日京城滯在總督府訪問並に京城市内視察二十四日仁川視察二十五日午後九時五十五分出發奉天に直行す可しと

◎京畿產婆看護婦試驗

京畿道にては六月二三日四の三日に亘り產婆看護婦試驗を施行すべく志願者は五月十一日限り出願すべしと因に産婆志願者は總督府產婆試驗規則及び京畿道同試驗施行手續又看護婦志願者は總督府看護婦規則及京畿道同試驗施行手續に準據して各條項を心得の上受驗願書に卒業證書若くは修業證書又は產婆若くは看護婦の證明ある修業履歷書及戶籍謄本を添附して願書を提出す可しと

◎社友會發會式

京城管理局縣業に依る社友會組織に就ては屢報の如くなるが右は愈々具體的の決定を見たるを以て來る十九日龍山鐵道俱樂部に於て發會式を擧行し而らに事業に着手す可しと

人事消息

▲關友鐵道部課長 拓殖局と事務打合せの爲め往復十日間の豫定を以て十三日夕南大門驛發列車にて東上
▲吉田源次郎氏(陸軍騎兵中佐)十四日夜入城巴城館へ
▲西田恒夫氏(陸軍步兵中佐)同
▲前田金之輔氏(朝鮮郵船株式會社長)
▲菊地恭三氏(攝津紡績株式會社長)十四日夜入城朝鮮ホテルへ
▲今村奇男氏(鐘淵紡績株式會社技師)四日夜入城朝鮮ホテルへ
▲藤啓三氏(同社員)同
▲久保田勝氏(第二浦二菱製鐵所員)十四日夜入城天眞樓へ

鳥瞰錄

四五日前の晩南大門驛で數十名の學生が萬歲!萬歲!!を三唱した
▲折柄警備の守備兵は場所も有らうに浮車場で萬歲とは何ごとかと銃劍おツ取つて馳付るこ▲學生が生に相違ないがミシナ内地人の學生なので兵隊さんも銃劍構へた儘目を白黒▲驛長が仲に入つて調べて見ると或學校の生徒が先生の高師範入學を送つて斯の始末と分り其の不心得を諭して引取つた▲生徒諸君御用心萬歲も時で萬歲の三唱だけは遠慮しないと間違から飛んだ災難に罹らないとも限らぬ▲從來國稅として徵收した家屋稅は今年から戶稅と共に地方費として徵收することになつた▲稅率變更の關係から今年だけ納期の四月を五月に變更されたが騷擾の爲め徵稅を遲延したなぞ觸れ廻つて▲徵稅事務に支障を來さしめんとする者が居ると或る人が歎して居つた▲這等はドシ〳〵懲戒して貰ひたい

公告

大正八年中當院及管内支廳、出張所ノ取扱ニ係ル商業登記其ノ他法令ニ依ル登記ノ公告ハ自今京城日報朝鮮新聞及每日申報ニ之ヲ掲載ス

大正八年四月十四日

京城地方法院

商業登記公告

[illegible]京城府[illegible]一本店[illegible]株式會社[illegible]

京城地方法院水原支廳

法人登記

[illegible]金融組合登記事項中左ノ通リ變更[illegible]

京城地方法院驪州支廳

商業登記公告

[illegible]

京城地方法院安城出張所

▲本日の出合▼
●當店の賣物
朝鮮殖產銀行株 南滿洲鐵道新株 滿蒙毛織株 京城電氣株 同 新株
●當店の買物
朝鮮銀行新株 東洋拓殖株 滿洲製糖株 品川白煉瓦株 朝鮮紡織株
公債株式現物問屋 新田耕市商店 京城櫻井町一丁目 電話五七〇番・一八八一番

矢野テント
天幕雨覆日覆製造販賣
並ニテント賃仕候
大阪西區北堀江 矢野テント商會 電話西長二一五〇三 三六五番

本店 東京 支店 大阪市東區今橋四丁目 出張所 名古屋 京都 神戶 工作部 東京 大阪
大連市監部通二丁目露亞銀行前 宮内省御用 須賀商會大連出張所 五番地
水道布設 煖房設備 衞生設備 諸機械据付 諸材料直輸入 製作販賣 喞筒 工事設計請負
住吉 臺北 青島 神戶 博多

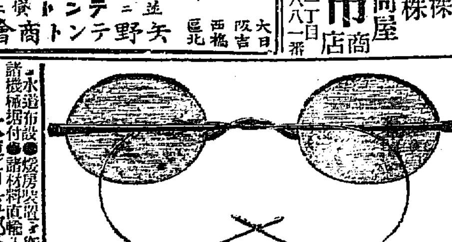
純金彫刻入寶石入指環品揃
プリズム 雙眼鏡 四拾五圓 百圓迄種々
並雙眼鏡 甲十五圓 乙十圓
K18 縁ナシ眼鏡 十五圓以上
K20 K18 縁 眼鏡 十七圓以上
K22 縁無眼鏡 十八圓以上
米國製 金張眼鏡 甲五圓 乙三圓五十錢 丙二圓五十錢 縁ナシ穴明 四圓
□金賞 銀用 懷中時計 萬年筆 品揃 □
定價表進呈 仕る可候
京城本町二丁目 中村眼鏡店 振替京城

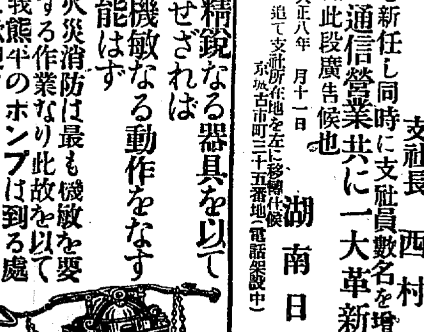
洋酒 食料品 罐詰
歐米より新輸入品續々入荷致候ニ付多少ニ不拘御用命被仰付度奉願候
直輸出入商 神戶市元町通四丁目 吉川商店 電話長距離四〇八 振替大阪 一六一四
大日本麥酒株式會社專屬販賣店
帝國鑛泉株式會社專屬販賣店
猿印及人形印煉乳關西發賣元
金線印煉乳特約店
ラッパ印煉乳發賣元
三矢ポートワキン發賣元

▲貳百圓の資金が六ケ月間に勿驚六千六百六拾貳圓拾錢となれる
壹口五拾圓の出資金で一定期間に少なくも參百圓以上となる必ず儲かる秘法を公開し會員を募集す
六拾一回の建玉に一回の損失のみ結局六千六百六拾貳圓の利を舉げし實績を趣意書に示して
期米富强會
有價證券賣買 金融並信託業
大阪市東區北濱三丁目 紅葉屋商店
電話本局一五四八番 一六二番 振替大阪七三五一番
趣意書御申越次第送呈

精銳なる器具を以てせざれば機敏なる動作をなす能はず
火災消防は最も機敏を要する作業なり此故を以て我熊平のポンプは到る處に歡迎せらる
京城 熊平支店 振替京城貳貳番 電話長二四番 三壹壹五番

廣告
今回本社京城支社佐野信郞其他辭任に付支社長西村綠也を新任し同時に支社員數名を增加して以て通信營業共に一大革新を遂げ候條此段廣告候也
大正八年 月十一日
追て支社所在地を左に移轉仕候
京城古市町三十五番地(電話架設中)
湖南日報社

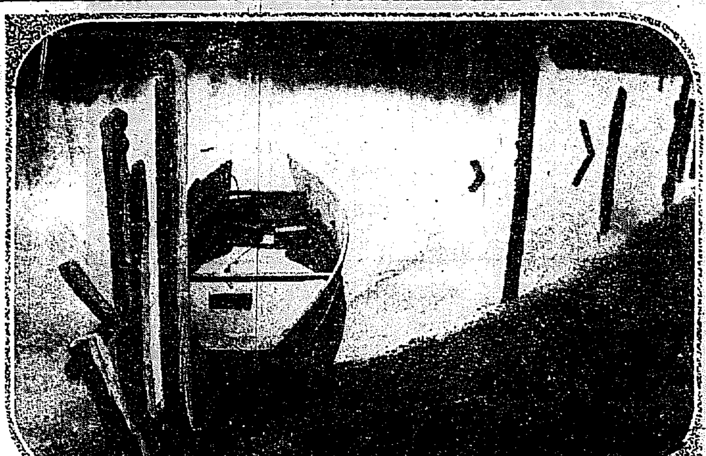




東京株式　東新　一〇〇、〇〇　一二六、一〇　第一新　一四八、九〇　一三二、〇〇　高値　三〇、九〇　安値　三〇、二八
京城電氣　朝鮮瓦斯　一七、五〇　一七、〇〇　五八、五〇　一九、五〇　一八、五〇　二三〇、五〇　二八〇、〇〇

大阪正米特電　十四日前場　三一、七六　十四日後場　三一、九七

寄付　三二、九九　高値　三二、九五　安値　三一、七五　止め　三二、七五
十四日　前場　一九三、四〇　一九三、九〇　東新　二九、五〇　二一、七〇


捨小舟（漢江にて）

○廿餘箇所に亘る大家宅搜索
米人經營の三學校より有力なる證據物件出づ

京城府方面に於ては騷擾事件の進捗と共に更に大活躍を試むべく[illegible]證を得るより[illegible]各種證據書類を[illegible]出にて軍隊及憲兵巡査二百餘名の應援を求め十四日正午前一先づ鍾路署に集合し即時三隊に分れ一隊は貞洞所在美國監理教會理事米國人イ、エルフライ夫人經營の梨花學堂に一隊は米國人ハリス氏を校長とする培材高等普通學校に一隊はセブランス病院長米國人エビソン氏を代表とせる高陽郡所在延禧專門學校に向ひ何れも所柄の雰圍を慮して出動し正午を期して疾風迅雷的に嚴密なる家宅搜索を斷行有力なる證據物件を多數押收して引揚げたるが右と同時に家宅搜索を遂げたるところ二十餘箇所あり

ら行くまいと龍川邊では▽會合の度毎に話題になつて居る、當局でも此點に就いては今から相當に研究中とは申へるが豫め一定の保證金を道廳へ積んで置いて入札に參加せしめ與れる樣に成るなれば是等の危險を防止する上なく安心に商賣する事が出來ると熱心に唱道して居る人がある

○補助貨
相變らず拂底　六千圓來た（穴明白銅と一錢銅貨も）

懸賞で圖案を募集した五十錢、二十錢、十錢の各銀貨は夫々鑄造されて既に各種取交ぜ約一千萬圓出來上がつて居る相である、大正八年度の補助貨の

◇鑄造豫定は銀貨千五百萬圓、銅貨四百萬圓、白銅貨百萬圓であるが成るべく多く一時に市場に提供する政府の計畫らしいが、まだ新しい銀貨は一個も市場に流通されないで居る。七年度鑄造發行せる穴穿の五錢白銅貨は五十萬圓（一千萬個）も鑄造されたのだが好奇心で

◇徒に珍藏され殆ど流通しなかつた上に五錢白銅が二十錢にもなると云つた珍現象を呈した事もある、補助貨拂底は朝鮮も内地も同樣であるが、近の朝鮮の補助貨に就て朝鮮銀行の赤崎出納課長は語る『新形の銀貨は未だ全然見ません、どうしても内地に流通し始める時期より

◇遲れ勝ちです、補助貨は各地に拂底してゐますが市内より地方が劇しいやうです四五日前日本銀行から六十萬圓の白銅貨と千圓と一錢銅貨を五千圓ばかり送つて來ましたの地方の支金庫、金融組合、銀行の請求に依つて夫々分配しました然しまだ〱拂底です』又小額紙幣は七年度末迄に既に一億五百萬圓發行されて居る相であるが

◇紙質不良の爲毀損紙幣が出來て評判が惡い、鮮銀には毀損紙幣を引取る日本銀行がないから朝鮮銀行が入金として引上げて居る現在朝鮮銀行には約三十萬圓近い毀損紙幣がある相である一方中々で元發行した挪形を同時中なので眼を廻すほど多忙だと云ふことである。

○騷擾養蠶に祟る
桑苗の配布も蠶具の代金取立も全く駄目　悲觀される繭の共同販賣

今回の騷擾で蠶業施設の上から甚だしい打撃を受けたのは蠶業であらう養蠶は春寒未だ去らざる頃桑苗の植付を爲すものであるが今年は各道府郡に於ける桑苗共同購入が愈配付に着手する頃から騷擾が持ち上つたので

▽注文の桑苗を共同購入代表者に送付しても受取らない者もあれば其者の行方が皆目知れない樣な場合もあつて隨つて宙ブラリンの桑苗は郡吏員の手で假植をして一時の枯死を防いだ地方もあるさうである五月の初旬からそろ〱蠶に着手するのであるが騷擾は素より府郡面役所等は種々保安業務が頻繁して居るので蠶業獎勵上に

▽幾分差支を生じて居る一般農具や蠶具の代金取立は從來何等の支障なく進捗したのであるが今年は農業者中拘束され居る者も少からざるのみならず人氣が荒いので代金回收に難澁れる事であらうと觀察されて居る…蠶業者が今日から心配して居るのは繭の共同販賣であるが從來は何れも各郡府内の繭の組合に一先づ集めて種類を分け

▽等級を附し夫々商人を指命して入札に附するのであるが奥地になると爲替の便が無いので不便な爲め商人は少くとも數千圓、多い場合は數萬圓の現金を懷中しなければならぬので鮮[illegible]路を[illegible]

▽三萬圓强奪された事實があるので夫でなくとも同業者一同ビク〱して居る處に今回の騷擾が持ち上がつたので今年の共同販賣は何ういふ形式で行はうかと心配して居る昨年の繭の總額は十三萬石で一石平均八十圓に見ても千百萬圓だが今年は二割增加にしても十六萬石に達する其七割が共同販賣に廻れば十一萬石を超ゆるから其價額は八九百萬圓を下らないのである然るに此の八九百萬圓の現金は商人の手から

▽役所に納めらるゝのであるが地方の郵便所は規模が小さいので爲替を振出しても現金を受取る事が出來ず其が爲め商機を逸す事があるので從來は商人が腰に着けるか馬に積んで旅行したのであるが今年は現金携帶が危險至極であるからこういうて一々憲兵や警官の護衛を請願する譯にも行かぬので[illegible]ことである。

○奥羽健兒來る
十四日朝元山に上陸

山形、宮城、福島[illegible]健兒二個大隊を搭載せる御用船新潟丸は十四日午前一時元山に入港し同七時半より上陸を始めたり同船は靑森縣下[illegible]向け約百浬近く進航したる由なるが兵員は意氣頗る軒昂前の衣川丸の[illegible]は同午後二時京元線軍廉に向け出發し島村少佐の率ゐる山縣大隊は元山に殘留する者（元山特電）

○御成年式に因む端午の飾り物
今年も高い　徐々木彫の世の中

端午の節句が近づいた今年の五月人形は何うであらうかと本町筋を覗く『五月人形は普通の武者人形より藝術的な木彫へと變つた傾向がハッキリ見られます、普通の武者人形其他は昨年に比較して約一割方上つてゐます』所謂

◆變り物は色々製作されてゐますが今年は東宮殿下御成年式に因んだ御成年式飾と云ふのが出來ました冠太刀などで木彫ですから十七八圓以上です又木彫で六七圓から六百圓位迄です

◆京都製の加茂の競馬に因んだ競馬旋雛は大きな木彫や宇治川先陣も面白いものですが東京の川口洋船や長谷邦健治郎氏作の木彫は立派な藝術的作品と云へましやう金具足も精巧なのは四百圓もしますが只今此方にあるのは四十圓と云ふのが上物で下にな

◆鯉幟は布の三間半で十二圓二十錢紙で四圓九十錢で[illegible]白いのが澤山あります然し布は八錢位からあります[illegible]

◆飾り方が流行つてゐるやうで色々好みにも依りますが五月人形一飾は先づ五十圓位から百五十圓位までゞしやう然し朝鮮では美術的の百圓以上と云ふやうなものは殆んど出ません』とは三越武內所長の談—本町通りは何う綺羅びやかな端午の飾物が姿を見せ出した

○お茶の當り年
今年の出來榮は上々　値段も大分安い見込だ

新茶の走りが出て來た今年は氣候が暖かであつた爲新芽の延び按排が非常に良く昨年より十日許り早く東京市内に毎日少しづつの御祝儀[illegible]

○軍艦を拾ふ
日本海を荒したリウリツタ號

元山居住の荒木定重は慶北迎日灣[illegible]五哩水深三十尋の海底に軍艦の沈沒せるを確認し調査の結果之は日露戰役に日本海を荒せし露國軍艦リウリツタ號（一萬二千三十六噸）なる事判明せしより海軍省に沈艦拾揚願を提出せしも海軍省に更めて海軍省の許可を得たる後ては管理に[illegible]ず三千[illegible]沈艦引揚げに着手すべし

○問題の宣教師
軍隊に付纏ふ

[illegible]機關銃の演習を試みたる事は夕刊所報の如くなるが其の問題の米國宣教師モヘット氏外兩三名は自[illegible]車を驅つて終始其狀況を窺ひ居た（平壤）

○二萬圓の煙
沒收した阿片莫比

我官憲の手で廢棄[illegible]

○哈爾賓鮮人覺醒す
當局尚警戒

[illegible]

○盛況を極めた聯合謠曲大會
元山からも參加

[illegible]

○中康全部開店

[illegible]

○大槻氏の不幸

[illegible]

鮮滿の唱歌
滿洲の部（1）
國定教科書に編込まるべき

一
滿洲の波禁する滿東州は租借の地
南滿洲鐵道も我が帝國の經營で

二
麗しきかな大連市町の形は菊のはな
歩道車道に土を見ずアカシヤの並木目によ

三
東洋一の埠頭には大豆豆粕山をなし
西公園に樂絕わず

四
桃や李や咲き競ふ市の西北の臭水子
岸順支線の分る、は年額二十五萬噸

五
セメントの製造[illegible]

六
頭驛を越ね行きて東鷄冠大孤山
連なる山々谷々に日露の役の跡を見る
兩將軍の會見に兒も名を知る水師營

七
彼の民屋はその儘に今この村の小學堂

八
光緒二十六支那[illegible]次で日本の手になりし旅順港旅順口
關東廳のある所

九
萬人肉もて蔽はれし爾靈山もこの邊り

十
二〇三の戰跡にして彼と我との戰死者の碑並ぶ南山に
關東州の北境

十一
遠近殘る倭[illegible]わが租借地を後にして北へ進めば[illegible]
戰しける得利寺や[illegible]

十二
熊岳城の名所の[illegible]

十三
營口又の名牛莊は[illegible]大石橋の[illegible]

十四
丘と川とを利用して大連に次ぐ貿易港

（以下略）

演藝
▲罪の面影

▲浪花館

法人登記

開城金融組合變更　大正八年四月貳日區域變更シタリ　京畿道開城郡東面、北面、中面、嶺南面、嶺北面[illegible]
右　大正八年四月拾日組合長改選ノ結果左記者同日就任シタリ

商業登記

株式會社朝鮮殖産銀行支店設置　大正八年四月拾日左ノ所ニ支店ヲ設置シタリ　京畿道水原郡水原面梅山里百貳拾四番地
右　大正八年四月拾貳日登記
海州地方法院沙里院出張所

京日案內

綾染機械取次販賣　同染料販賣　同下繪
京城本町四丁目　綾染研究會朝鮮支部　橋本梅子　電話二八二七番

藥化粧品老舖讓り
古物高價買入交換依託

女中入用　カフヱーヱビス

派遣看護婦募集

集金外交員募集

◇簿記係採用

醬油杜氏入用　嶋屋本店

ゴム玩具大賣出　太陽商會

年金恩給　江州屋

代診生入用

小倉病院

開通長貳一六〇番　產興商會

代診生及看護婦　直塚醫院

▲四ケ月卒業（通信教授）事務員養成

小學教員　師範入學

中風病ちう

小兒病院

くだりどめ　清腸（セイチョー）　一服にて氣持よく止まる　大阪市　高橋盛大堂藥局

大日本優等清酒　白鶴　品質純良　衛生無害　嘉納合名會社　前田酒店

最新刊　朝鮮總督府職員錄　大阪屋號

勸業債券を利用して大利益　勸業債券信託社

人體の活動素　人參ココア　ビワコ屋商店

古本と古樂器買入　ウツボヤ書店

廣告　弊店儀修理の爲休業罷在候處今月十五日より從前の通り營業可仕何卒倍舊御愛顧の程願上候　朝鮮料理元祖　月館告白

謹告　陳者小生等一同京城齋藤久太郎出張店在勤中は一方ならぬ御世話に相成り居候處今般都合に依り合意上退店仕候間何卒宜敷御交誼の程奉懇願候　大正八年四月十三日　京城南米倉町　前齋藤久太郎出張店　店員一同

母と子 (百六十)

北島春石作 森田久畫

ひとつ星（二）

芝兼町の神崎邸を辭し去つた雅巳は、わざ／＼朝鮮から歸京した甲斐もなく、志保子の問題に就て昇一郎から一も二もなく刎付られたので、その深き失望に囚はれながら、サテこれより何處にゆくべきかと思案に迷つたが、今はわが家といふものが無きまゝ、澁谷なる叔父の寓居を尋ねるより外にはなかつた。

しかし、それにしても志保子の家出が氣にかゝる……彼女の家出は、死の覺悟を極めた結果と知れてゐるから、その方も打捨てゝおかれず、芝公園をかくまで戻るや何はともあれと、路傍の自働電話室へ飛込んだ。

植惣へ長年出入する酒屋を知つてゐるから、そこへ電話をかけて取次を頼むと、植惣の女房おいとがあたふたと電話口へ出て來た。

そこで、今日朝鮮から戻つたことから、自分が神崎邸を訪れたこと、それが動機となつて、志保子が家出した事情を委しく物語り、今どこにゐると云ふことまでも知らせると、では、森泉の先生樣に御相談して、早速そちらまで出向ますからと電話を切つた。

それから、未だ半時間とは經たぬ間に、植惣は自働車を飛ばしてその場へ駈付けた。見れば幸枝と篤の少年少女のみならず、植惣夫婦までが一緒に押し出した。

『おゝ、雅巳か。』

『叔父さん……』と、先刻から待兼ねた雅巳は、矢庭に叔父の手を握つて『志保子は家出をしましたぞ。』

『うむ、それと聞込んで駈付けたが猶委しい話を聞かしてくれい。』

雅巳は一切の事情を打明けた後『恁ういふ次第ですから、折から來合せた高松と猟狩も一緒になり今頃は神崎家でも大騷ぎをいたして居るでせう。』

『さうぢや。恁うと聞けば打捨てゝおかれん。しかし、お前が神崎家を訪問したのが動機で、志保子は死の覺悟を極めたのでないか……何せい、この儘で打捨てゝはおかれんから、早速搜索をする事にしやう。』

『ぢや、先生。』と、植惣が口を出して『恁ういふ時にや一人でも人數の多いに越した事がありやせん、この間から佐久間さんも非常に御心配なすつてるんだから、あの御夫婦のお力も借りるとしちや何うですかい。』

『佐久間とは鐵造ですか。』と雅巳は不審顏。

『おゝ、未だその後の出來事を話す際もなかつたが……』と、直樹は先夜に於けるお葉の最期を物語りてつまり、親方の言ふたのは弟の登一と淡紅子の事ぢやが、考へればお葉も哀れな女であつた。』

『さうお伺ひしたので、こゝへ篤をお連れなすつた事情も解りました。』と、雅巳は左右に少年少女の小さな手を握つて『篤！もうお前は片親になつてしまつたか。そして、幸枝も今や又片親にならんとしつゝあるとは……あゝ何といふ不幸な者だちだらう。』

るには及ばんよ。』と、淚のうちに慰めて『サテこれから何うしたものでせう。』

『何せい、別にこゝぞと云ふ目標はないが、それ／＼手分けをして搜す外はあるまい。俺は單獨の行動をとるから、お前は幸枝を連れて行くなさい。』

『ぢや、俺が坊ちやんをおんぶしやせう。そして、誰一さん夫婦を呼んで、こつちも手分けをしますから、こつちが先へ見付けても、こゝな陣に集まつておくんなせい。』

『それが宜らう。』と直樹は頷いた『何うせ先方は女の足ぢアから、だ遠方までは踏出すまいと思

。』

京城本町 千代田印舗 電話[illegible]

鶉 食卵・鑑賞 分讓 京城府黄金町三ノ二二九 高麗鶉園

◎眼に惡い呉服 紫の色に注意

紫 勝つた近頃の流行

近來の呉服物は一般にけばけばしい色彩のやう物が多いになつた、其結果呉服屋に買物に行く婦人が彼れよ是よと品選びをする間に非常に眼を疲らして宅に歸つてから何かしたやうな氣分になる、之に就て一眼科醫は曰く『是はあまりに凝ばかり見詰める結果である、元來各種の色の中で紫色と云ふのが一番眼に惡い、之れは獨り

◇呉服物 ばかりでなく何でも紫色のものは宜しくない然るに近來婦人の著物は紫系統の色を帶びたものが多くなつた、加之一體に色彩が頗る强烈で單純な色でも眼を刺戟するのに、其上に複雜な色彩になつてゐるから以上に眼を疲らせるのは當然である、若し呉服屋などであゝ眼が疲れたなと思つたら直に他に

◇視線を 轉じて暫時他の物を見るやうにするが最も適當の方法である』と然らば呉服物を染て居る染料が惡いかと云ふに現今使用されて居る染料は藍とか山梔子とか云ふ植物染料と、又鑛物から化學作用で製出する化學染料とであるが現今植物染料は餘り使用されず十中の八九迄は皆化學染料を使用して居る然れば若し

◇色が眼に惡いとすれば此の化學染料が眼を害するのであらうか果して直接化學染料が眼に害があるか否かは尚ほ研究を要するであらう、兎に角眼を刺戟しない色としてはお納戸などが最も宜いことは爭はれぬ

◎眼に快い 里芋の水栽

綠と黑と鉢底の白砂

里芋は蔬菜としても所要の地位を占めてるので廣く栽培されてるが栽植期は四月一杯としてあるが早いほど

◇子芋の附方 が多いので最う親芋の植附を了つた向もある拔之を水盤に植て眺むれば温雅の風情があるので往々好事家に愛翫される水盤は淺いのが適當で深いのは球が隱れるから宜くない水盤の底には玉の樣な白い小石を敷き其上に今や芽の出か、つた親芋を据付け芋の尻が漸く浸る位の水を入れて

◇温暖な窓際 などに置けば其芽は次第に伸びて小さな葉を擴げる葉と塊根の綠と黑が鉢底の白砂と相映じた所に何とも云へぬ面白味がある從つて水盤も之に適應せる色を選んで用ゐると一層引立つて見ゐるのである之に次いでは甘藷の根を水に收め其れに

◇朝顏の芽を 採つて挿したのも變つてる朝顏の芽は甘藷の根に挿込むと能く活著するので管理さへ宜ければ花を見ることも難くない偶には斯うした試みも婦人小兒には娛樂が深からう但し芋や甘藷も水草でないのだから水浸しにすれば腐つて了ふ要するに水仙や福壽草の水栽と同じく根を洗つて其一端から水を吸收し得る程度に濕らして置くが好いのである

◎流行の麥稈帽 大變幅廣くなり

リボンは黑一で後結び

躑躅が咲くと夏の氣分になります而して雪のやうに白いパナマ帽や麥稈帽を見かけるやうになるので乃で今夏

▽流行の麥稈 帽はどんなものかと云ふに第一に目に付くのは何よりも緣が大變幅廣くなつてゐることです緣廣は一二年前からの新傾向であるが今年は夫が一層著しい山の高さも同時に於ては低くなつた勘定である次にリボンは總て黑で後結びである山の角は從來は鋭角だつたが今年は幾らか

▽圓く上品に なつた價は昨年からすると上物は一割五分位高く一般向きの物はせいぐ一割位で左程目立ない先づ一圓五六十錢から二圓位が一般向きで其上は八九圓になると贅澤であるパナマは昨年と大差はないリボンは之も黑一染の黑である

松の賓羊羹

日報俳壇

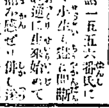
◎堂山吟社詠草（永登浦）

春を縫ひ樹に眠く鳥や杉高々　都落人
囀りや温泉に馴れ住その寢癖　同
異境かそけく巢に囀るや春の鳥　同
籠飼へ春の小鳥や雨意鳴く　同
陽に羽ふ翁栄居りぬ雪解川　同
山澄眠に新たな今日や雪解風　湘南
囀りや機杼かしましき夕望家　同
山樓の桂朽ちたり百千鳥　同
蒲團干も野家の垣や春の鳥　同
脚絆干すさ村火消れる雪解風　三衛
炭竈を繞ふ雪解風のひる　同
酒抜きて猶疑惜めり春の夜　同
吏に居れこ心用ひし春の夜　同
雪解や谷の音添く山の坊　世逸路
雪解日か物漁や豚に濯ぐ背戸　綠童
詩船人に帰く土戸の牛や雪解川　同
囀りや濡れ炭を干す塔の下　同
百千鳥の木影騒ける障子哉　同
囀りや殺せし向ほ居る社内　同

◎堂山吟社課題 [illegible] 木の芽（句數無制限）同好者投句歡迎で四月廿五日迄に永登浦 [illegible]

お惣菜

◇つくね烏賊 烏賊を好く叩き挽りつぶし、玉子及び葛粉を入れ鹽味にて味を付け小さくまろめ、熱湯に少しく入れ中にて煮て味淋砂糖醬油にて煮る



▲電話一五五六番氏に [illegible] 急行すて小生も [illegible] なき [illegible] の苦痛を感ぜり併し [illegible] に頼け受けず三日目に [illegible] の結果小生が夏季愛用すべ飲料水に取り [illegible] 事に奏効す先づ氷 [illegible] 酸三分の一、小蘇酸ナトリーム一握、白砂糖同じく五六杯に冷水約一合を入れて攪き混ぜ其醱酵するを待ち一息に飲下せるもの [illegible] 吃逆中喫烟の有害なる事三日間に於て [illegible]（在安東縣 [illegible]）

▲野口巡査部長並びに川端殿の [illegible] 烈なる後悔 [illegible] その兒上に死でたる薄命が恨んで私は罪を久うして泣いた、これが日本人として泣かずに居られませうか、さきに鈴木元町長は殉職を [illegible] 今また此れを聞く、あゝ敷島の大和心の雄々しさは事あるごとに現れるではないか誇へ國民、學へ兒童この壯烈無比の思想を遺として、かくて國に備ふは在く大正の世は千代八千代である、終りに同胞諸君よ、これら犧牲に對する弔慰金に喜つて應募せられんことを切にお願ひする次第でお（或る勞働者）

▲鶴子様よ、あなたは何だか許嫁する樣な言葉しすれ、外日より名の通より御親切に御返事下さいました方々にたいし何とかきつぱりとした御答をしたいと存じます、本人に逢ひましたが本人は結婚ならば許人でなくちやいやだ然し職業でもよいけど、それなら何か將來有望なものでなきやいつだと申します私は何れ無責任にあんな事を出したのぢやないのです、それで結婚の必要がありますので私も何れ二三ヶ月の中に結婚するのですから、その方が都合よくはないかと [illegible]（夕陽子）

不思議に効く 乳の出る妙藥發見

■コレカラ牛乳ミルクが腐る
■ハカキ一枚にて養生法無代進呈

母として可愛い幼兒を育てるに、自分の乳が出ないほど悲しい事がありませうか、牛乳やミルクで育てるには莫大な金錢や非常な手數が要り、タトイ是等を代用するとしても至つて腐敗し易く、又蝿や何にも色々な故障を起す危險があつて赤兒は十分發育が出來ぬか、日に日に痩細る一方です。高いお金に反つて赤兒を弱くする何と氣の毒ではありませんか、それ故赤兒を育てるには、如何しても健者な母親の乳に限る）と専門の大醫が口を揃へて居ます。廣い世間で養乳が思ふ樣に出ず、平常絶ず不足勝で隣近所で貰ひ乳をしたり、牛乳やミルクを代用して人知れず泣き暮して居る方は定めし多いでせう。

この不幸な人々を救ひたい一念から、多年苦心を重ねた結果今度初めて不思議によく出る妙藥乳の母を發見しました、平常細き方は一週間ごんなに出ない人にても三週間服用すれば、牛乳ミルクも忽ち不用となる、猶ほ此の（乳の母）は出るだけに止まず母親の身體をも强壯にする他の藥の到底及ばざる未曾有の靈藥で有る、殊に乳の出ぬ實驗者は百人が百人共出乳し本舗に寄せられたる禮狀は机上に山をなして居る、善は急げです幼兒のため躊躇して居る方は一日も早く左記へ（ハガキ）申し込になれば誰れにも解る詳しい説明書を直様御送り申します。

乳の母發行所 大阪市東區平野町停留所前 東京市下谷西町二井上神社側 いづみや藥房

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門通） 酒井婦人病院 入院隨意 電話一八〇〇番 酒井一郎

神經衰弱 陰萎衰弱 性的陰萎 精神的 夢精・遺精 射精・早漏（適應症）
發賣 東京市下谷區長者町 竹島製劑所 吉田盛榮堂

資本金壹千萬圓 頭取 安田善三郎 株式會社 百三十銀行京城支店 京城本町壹丁目 電話五八番 一一九番 振替貯金京城一一四三番 銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候 爲換取組先は内地各方面朝鮮樞要の地に有

花を欺くお化粧が出來る ホーカー化粧料

東京で一番よく賣れる 肌アレ日ヤケを防ぎ色白く美人となる ホーカー液 定價 小二十錢 中四十錢 大八十錢

花時の白粉として大流行 汚れの白さの新發見純無鉛 ホーカー白粉 定價 新式箱入一個二十五錢

全國髮結競技大會特選 艶美しい黒髮となる日本一の美毛料 ホーカー美髮液 定價 小二十五錢 大四十錢

▲送料三種共內地無料、満鮮十錢

懸賞ホーカー化粧金言審査發表

●當選發表!!

二月募集の懸賞第六回ホーカー化粧金言は例に依りて白熱的大盛況を呈しました。茲に嚴密なる審査の結果を發表致しますと共に江湖の甚大なる御同情に謹んで御禮申上げます。

▼一等當選（一名 賞金拾圓） 大分縣一佐郡糸口村 松山さつき
ホーカー液掌上の一滴は百萬人の笑顏を寫す

▼二等當選（二名 商品切手五圓） 東京府下雑司ヶ谷 森岡三治
キューピットの矢はホーカー液に立つ
大阪市南區八幡町 前田花笠
顏は心の鏡にしてホーカー液は鏡の布巾なり

▼三等當選（五名 同上貳圓） 岡山市外字野村 高橋正助
ホーカー液を以て常に儆ふことを怠る勿れ、醜きは心の孤儀なればなり
奈良縣大淀村 小林三治
心の繊れを艶美に解き得るものにホーカー美髮液あり
千葉縣[illegible]村 久保田稻子
美人は名詰であるホーカー白粉は其給の具である
大分縣朝來村 諸富清
ホーカー液は種子、美人は花、幸福は實
東京雑司ヶ谷 上原トヨ
雨後の鳥ホーカー美髮液を呪ふ

▼四等當選（二十五名 ホーカー化粧料一組宛）
千葉青柳悅樹▲神戸吉松菲子▲京都瀧井千鶴子▲兵庫岡田三之助▲長野工藤直司▲函館植木ちよ▲茨城高須高之助▲青森岩本高麗▲京都市川ゑい▲東京エスユー生▲郡岡名倉落葉▲姫路林篤錄▲山形高橋一新▲見りう▲岡山岡勤吉▲松山古池香保留▲千葉岩井臣造▲長野中澤四郎▲横須賀春野たけ子▲大阪宮根生▲愛知澤田金吾▲大阪江亭太郎▲東京宮原しづゑ▲滋賀松岡春子▲東京中西孝太郎

▼五等當選（五十名 ホーカー化粧料四個宛）
佐々木巖▲北村秋一▲小泉巖▲柏武富次郎▲高品時雨軒▲小山平▲上田菊代▲舘孝重▲鈴木務▲高橋愛治▲西浦カ▲柏馬歌子▲吉田かねよ▲菅原留一▲吉澤伊三治▲五十嵐七太郎▲藤川榮三▲安藤幸一▲石原眞一▲鈴木千惠子▲島村義三▲比田邊三▲永田せつ子▲古ふじ▲高橋克己▲稻信牛▲佐藤スミ▲佐賀春子▲中島よし子▲津田ナチ▲須田カネ▲津村久良子▲袴田惣一▲能勢英夫▲川崎琥瑠惠▲鶴田美代子▲大西ひさを▲西岩郊▲平山均▲手東晃▲中島文字▲小原みどり▲中野吟子▲光榮▲布施きう子▲唐澤武夫▲佐々木貫知子▲小幡伊之助▲非鈴木政吉▲伊東麗子

ホーカー液 ホーカー白粉 ホーカー美髮液 ホーカースキート 本舗 東京神田和泉橋 堀越嘉太郎商店 電話神田一四三、一四四、一四五 振替東京一五六

新石油各油卸 國旗類一式 犬印石版 活版インキ 炭 山炭徳用品 小賣 貿易雑穀商 藤富國太郎商 京城本町三丁 電話長一三九〇 振替京城一七〇

內科 胃腸病 診察夜九時迄 京城本町一丁目 石川醫院 電話一三七二九

米國から來た洋服と靴が新調の三分の一で買

洋服靴類大暴騰の折柄輸入中古の再製品販賣で東京各新聞紙の大好評を博せる實用向洋服と靴の破格特價品の眞價を一度御試めの上試めされよ!!!

再製靴の部 短靴 中 一圓七十五錢 同上 一圓九十錢 編上靴 中 二圓廿錢 上 三圓七十錢 同特上 四圓五十錢 長靴 半長上 一足四圓廿錢 [illegible]

再製洋服の部 [illegible]

注文は洋服は上着の背丈け行恐週りズボンは股下寸法 [illegible]

東京本郷區天神町一丁目六十六番地 再用商會

金物鋼油石炭煉炭材木青竹セメント土管耐火煉瓦各種長水院無煙炭 株式會社 中村組平壤支店 平壤本町 電話長五〇一番 四一
水道鑄鐵管並に水道用器具、諸機械製作並に修理鐵骨架構工事一式 株式會社 中村鐵工所 平壤柳町 電話長六〇三
耐火煉瓦 赤煉瓦 シャモット 各種土管 株式會社 中村組煉瓦製造所 平壤 [illegible] 電話長 [illegible]

胃病ならイの一番 イカイ胃散

驚くべき藥効

イカイ胃散は一時的の消化藥にあらず、根本的に胃を强壯にし消化力を增進す、一度イカイ胃散を服用せば、胃に無限の爽快を覺え、胃病に特有の不快の感は消失し、食慾と元氣は著しく增加すべし

定價十五錢、廿錢、五十錢、壹圓、貳圓 本舖 大阪市江戸堀 猪飼史郎藥房 振替大阪七〇七八番 全國藥店にあり

眼科專門 京城若草町（電車部前通り若草町停留所） 電話一五五六 金井眼科醫院 新築落成 入院隨意 日曜祭日午前中